保 証 書(持込修理)

本書は、本書記載内容(下記規定)で、無料修理を行うことを、お約束するものです。
保証期間中に、正常なご使用状態で、故障が発生した場合には、本書をご提示のうえ、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

品番		RW919si
S/No.		
お買い上げ日		年 月 日 お買い上げ年月日の記載がない場合、無料修理規定外となります。
保証期間		対象部分 機器本体(電池等の消耗品は除く) お買い上げの日から1年
お客様	お名前	様
	ご住所	〒 TEL.( )
販売店	店名・住所	上欄に記入または捺印の無い場合は、必ず販売店様発行の領収書など、お買い上げの年月日、店名等を証明するものを、お貼りください。

無効

＜無料修理規定＞

1. 本書記載の保証期間内に、取扱説明書等の注意書に従った正常なご使用状態で故障した場合には、無料修理いたします。
2. 保証期間内に故障して無料修理を受ける場合には、機器本体及び本書をご持参、ご提示のうえ、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。
3. ご転居ご贈答品などで本保証書に記入してあるお買い上げの販売店に修理がご依頼できない場合には、最寄りの弊社営業所・サービス部へご相談ください。
4. 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
   (イ)使用上の誤り、または不当な修理や改造による故障及び損傷
   (ロ)お買い上げ後の移動、落下等による故障及び損傷
   (ハ)火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害、塩害、指定外の使用電源(電圧、周波数)や異常電圧による故障及び損傷
   (ニ)特殊な条件下等、通常以外の使用による故障及び損傷
   (ホ)故障の原因が本製品以外にある場合
   (ヘ)本書のご提示がない場合
   (ト)本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合
   (チ)付属品や消耗品等の消耗による交換
5. 本書は、日本国内においてのみ有効です。
   This warranty is valid only in Japan.
6. 本書は再発行しませんので、紛失しないよう大切に保管してください。

故障内容記入欄

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店または、最寄りの弊社営業所・サービス部にお問い合わせください。

ユピテル工業株式会社
〒108-0023 東京都港区芝浦4-12-33

PRINTED WITH SOY INK

※この印刷物は、環境にやさしい古紙100%の再生紙と大豆油インキを使用しています。

6SS1101-B

Super Cat 安全運転を支えるテクノロジー

GPS&レーダー探知機

RW919si

取扱説明書 ダウンロード対応

12V車専用

このたびは、スーパーキャットのレーダー探知機をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。本機は、スピード取締り機の存在を前もってお知らせする受信機です。

- **2.2インチIPS液晶ディスプレイ**
- **サラウンド・ボイス**
- **レーダースコープⅡ**
  複数のターゲットを同時に表示。
- **リモコンでカンタン設定&楽々操作**
- **GPS27識別**
- **17バンド受信機能**
- **誤警報低減機能**
  ホンモノの警報だけ、的確にお知らせする「インテリジェントキャンセル」等、快適なドライビングをサポートします。
- **最適モード選択機能**
  ふだんの生活圏内のときや遠くへドライブするときなど、最適な設定モード選択がカンタンにできます。
- **GPS測位機能**
- **S-EXTRA/スーパーエクストラ感度☆☆☆☆☆**
- **iDSP**
  統合的デジタル信号処理技術(ｉデジタル)により、超高精度識別を実現。
- **レーダーアラーム機能**
- **自動制御機能**
  リラックスチャイム、フレックスディマー、お知らせボイス、オートクワイアット。
- **ity. ダウンロード機能 (SDカード・ダイレクト方式)**
  パソコンやFOMAでGPS登録データをダウンロード更新。
- **ity. MAP 地図閲覧サービス**
  約190,000件のMAPPLEポイントデータから、携帯電話に周辺の地図を表示！

ity.
intelligent telematics by yupiteru

ity.(アイティ)…それはカーライフに快適でインテリジェント(intelligent)な情報を提供するテレマティクス(telematics)という新しい技術 ―― ユピテルから

⚠注意
この説明書をよくお読みのうえ、安全運転のよきパートナーとして正しくお使いください。なお、お読みになられたあとも、いつでも見られる場所に大切に保管してください。

*テレマティクス/telematics = telecommunication＋informatics

目 次

安全上のご注意

ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。ここに記載された注意事項は、製品を正しくお使いいただき、使用するかたへの危害や損害を未然に防止するためのものです。安全に関する重大な内容ですので、必ず守ってください。また、注意事項は危害や損害の大きさを明確にするために、誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を、次の表示で区分し、説明しています。

⚠警告：この表示は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。

⚠注意：この表示は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

絵表示について

⚠ この記号は、気をつけていただきたい「注意喚起」内容です。

⊘ この記号は、してはいけない「禁止」内容です。

❗ この記号は、必ず実行していただく「強制」内容です。

⚠警告

水をつけたり、水をかけない。また、ぬれた手で操作しない…火災や感電、故障の原因となります。

穴やすき間にピンや針金などの金属を入れない…感電や故障の原因となります。

機器本体および付属品を改造しない…火災や感電、故障の原因となります。

運転中は絶対に操作しない…わき見運転は重大事故の原因となります。また、設定は停車中に、パーキングブレーキを確実にかけた状態で行ってください。

取り付けは、運転や視界の妨げにならない場所、また、自動車の機能（ブレーキ、ハンドル等）の妨げにならない場所に取り付ける…誤った取り付けは、交通事故の原因となります。

シガーライターソケットやシガープラグの汚れはよくふく…接触不良を起こして火災の原因となります。

シガーライターソケットは単独で使う…タコ足配線や分岐して接続すると、異常加熱や発火の原因となります。

万一、破損した場合は、すぐに使用を中止する…そのまま使用すると火災や感電、故障の原因となります。

警報したときに慌ててブレーキをかけたりしない…走行中に急ブレーキをかけたりすると大変危険です。

バッテリーに直接接続しない…火災や感電、故障の原因となります。

サービスマン以外の人は、絶対に機器本体および付属品を分解したり、修理しない…感電や故障の原因となります。内部の点検や調整、修理は販売店にご依頼ください。

医用電気機器の近くでは使用しない…植込み型心臓ペースメーカや、その他の医用電気機器に電波による影響を与える恐れがあります。

シガープラグは確実に差し込む…接触不良を起こして火災の原因となります。

ぬれた手でシガープラグの抜き差しをしない…火災や感電、故障の原因となります。

⚠警告

電源コードを傷つけたり、無理に曲げたり、加工しない。また、電源コードが傷んだら使用しない…感電やショートによる発火の原因となります。

表示された電源電圧車以外では使用しない…火災や感電、故障の原因となります。また、ソケットの極性にご注意ください。本機はマイナスアース車専用です。

煙が出ている、変な臭いがするなど、異常な状態のまま使用しない…発火の恐れがあります。すぐにシガープラグを抜いて、販売店に修理をご依頼ください。

助手席エアバックの近くに取り付けたり、配線をしない…万一のとき動作したエアバックで本体が飛ばされ、事故やケガの原因となります。また、シガープラグ使用時に配線が妨げとなり、エアバックが正常に動作しないことがあります。

⚠注意

本機は日本国内仕様です。海外ではご使用にならないでください。

取り付けや取り外しは確実に行う…落ちたりして、ケガの原因となります。

車から離れるときは、電源を切る…エンジンを止めても、シガーライターソケットに、常時電源が供給される車種がありますので、ご使用にならないときはシガープラグを抜いてください。

シガープラグコードを抜くときは、電源コードを引っ張らない…コードに傷がついて、感電やショートによる発火の原因となります。必ずシガープラグを持って抜いてください。

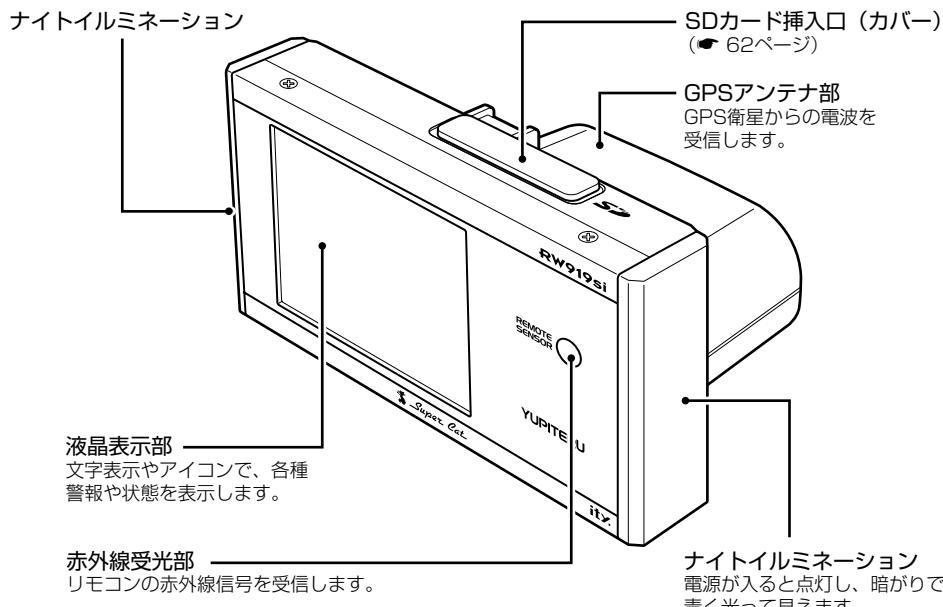
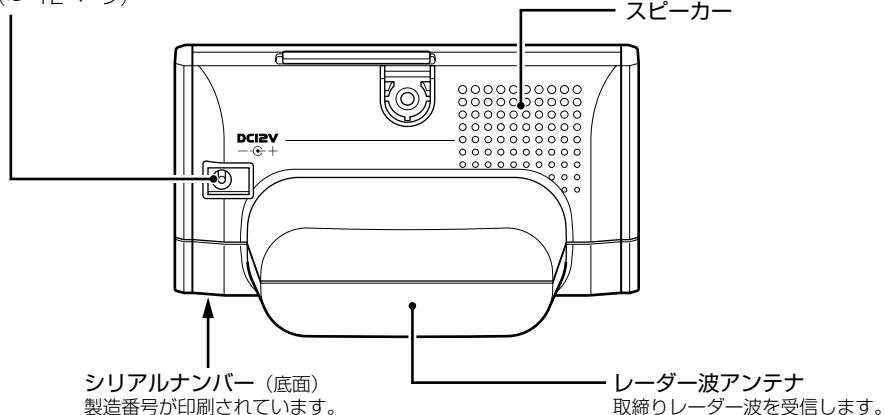
お手入れの際は、シガープラグを抜く…感電の原因となります。

ご使用にあたって

- ■周辺の環境によっては、GPSの測位に誤差が生じることがあります。
- ■走行環境や測定条件などにより、取締りレーダー波の探知距離が変わることがあります。
- ■一部の車種に採用されている金属コーティングの断熱ガラスのなかには、電波の透過率が低いため衛星からの電波を受信しにくく、GPS測位ができない場合や、取締りレーダー波の探知距離が短くなることがあります。

本機を使用中のスピード違反に関しては、一切の責任を負いかねます。日頃からの安全運転をお心がけください。

各部の名称と働き

本 体

DCジャック［DC12V］（12V車専用）
付属のシガープラグコードを接続します。
（☛ 12ページ）

スピーカー

DC12V

シリアルナンバー（底面）
製造番号が印刷されています。

レーダー波アンテナ
取締りレーダー波を受信します。

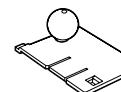
リモコン

赤外線発光部を本体の赤外線受光部に向けてリモコン操作してください。

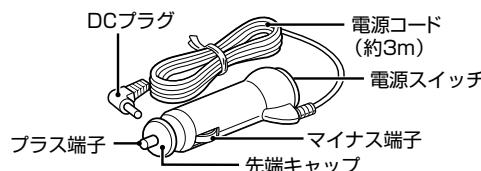
電池カバー
ボタン電池1個が内蔵されています。
（☛ 13ページ）

付属品

ご使用前に付属品をお確かめください。

- ダッシュボードブラケット

- ダッシュボードベース

- リモコンホルダー
- リモコンホルダー用両面テープ
- 粘着マット
- マジックテープ
- 取扱説明書・保証書
- サンバイザー取付部品
  - ・サンバイザークリップ
  - ・サンバイザーアーム
  - ・サンバイザーブラケット
  - ・固定ネジ(4個)
  - ・シャフト(3個)

電源スイッチ付シガープラグコード

別売品のお知らせ

■電源直結コードOP-4(約4m)
1,575円(税込)
シガーライターソケットを使わずに、車内アクセサリー系端子から直接電源をとることができます。

主な液晶表示について

※アイコン表示は、GPS測位状況や各種設定状況等により異なります。

つづく

2.2インチの液晶画面にレーダー・GPS・無線の警報や告知を表示。複数のGPSターゲットを表示する「レーダースコープⅡ」により、斬新な表現を実現しました。

アイコン表示について

●フレックスディマーについて

GPSの時刻情報により、それぞれの地域および季節に応じて、夜間の液晶表示やナイトイルミネーションの明るさを抑え、眩しさを防ぎます。

	表示名	アイコン	表示の意味
❶	方位磁針表示		赤色の針が北方向を指します。(非測位時や停車状態のままでは青色の針で動きません)
❷	道路選択表示	R1	一般道のGPSターゲットを警報します。
		R2	高速道のGPSターゲットを警報します。
		R1/2	一般道、高速道(全て)のGPSターゲットを警報します。
❸	駐車禁止監視エリア表示		駐車禁止監視エリア内で表示します。
❹	無線警報表示		カーロケ圏内判定中に表示します。
❺	ミュート表示		ミュート機能が作動中に表示します。
❻	レーダー受信感度モード表示	CESE	AACモードのON/OFFおよびレーダー受信感度等を表示します。☛ 40ページ参照
❼	ドライブ/ローカルモード表示	LDA	設定しているモードを表示します。
❽	GPS測位表示		GPS測位中は消灯し、非測位時は点滅します。

※ 液晶表示の内容は、実際と異なったり、変更になる場合があります。

GPSも、無線も、レーダーも、「液晶表示」と『ボイス』のダブルで警報します。

- GPS 27識別
- 無線14バンド識別
- ベスト・パートナー 6識別
- レーダー波 3識別

主な表示例は、次のとおりです。

メッセージ表示例

待受画面

☛ 55ページ待受画面の設定で変更可

時計

(時間、年月日、月齢、曜日、六曜を表示)

背景色　白

背景色　黒

速度

(車速、進行角度、高度、緯度・経度を表示)

背景色　白

背景色　黒

※進行角度は、北(0°)に対しての角度表示です。
※高度表示は、GPSが受信できない状態や、高度が0m未満と判断した場合は、「－－－－」表示となります。
※車速や高度表示は、GPS測位状態により実際とは異なる場合がありますので、目安程度にお考えください。

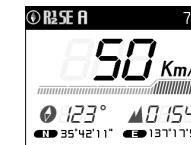
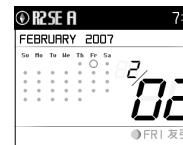
カレンダー1

背景色　白

背景色　黒

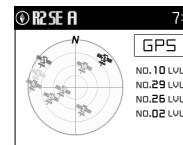
カレンダー2

背景色　白

背景色　黒

測位情報

(衛星位置、衛星ナンバー、受信レベルを表示)

背景色　白

背景色　黒

※衛星ナンバーとは、24個ある衛星に割り当てられたナンバーです。

主な液晶表示について

※アイコン表示は、GPS測位状況や各種設定状況等により異なります。

インテリジェント・アラーム

ターゲットが設定エリア圏外になると待受画面に自動切替え

待受画面 ▶ターゲット探知 レーダースコープⅡ画面 ▶ターゲット接近 警報画面

通常は、選択した待受画面を表示

ターゲットが表示切替え距離の設定距離内に入ると自動で切替え

アニメーションで画面が挿入、最大4画面を表示

※オービスの警報画面は、1km／500m手前の警報時と、500m圏内中に表示します。(ターゲットにより警報画面に切替る距離が異なります。)

GPS/ループコイル警報画面

☛ 54ページ警報イラスト挿入の設定により、警報時のイラストのON/OFFが可能です。

イラスト表示OFF

イラスト表示ON

緯度・経度について

緯度・経度を表示させ、ityMAP地図閲覧サービス(☛ 63ページ)をご活用いただけます。

○表示方法

ファンクションボタンを長押し(約1秒)する。

ITY MAP
北緯 35°00'23"
東経 137°10'45"

必ず、車を止めてから操作してください。

- 液晶表示部に緯度(北緯)・経度(東経)を約1分間表示します。
- 表示中は、移動しても緯度・経度は変わりません。
- GPS非測位のときは、緯度・経度は表示できません。
- 戻るときは、再度、ファンクションボタンを長押し(約1秒)してください。

取り付けかた

つづく

本機は、自由自在な角度調整が行えるボールジョイント方式のブラケットを採用しています。
また、国土交通省の保安基準改正によるフロントガラスの取り付け規制に伴い、新素材の粘着マットを採用し、ダッシュボードへの取り付けをスマートにしました。

粘着マットについて

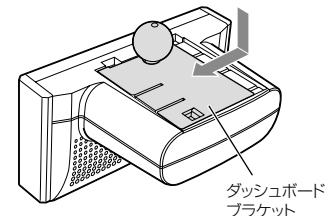
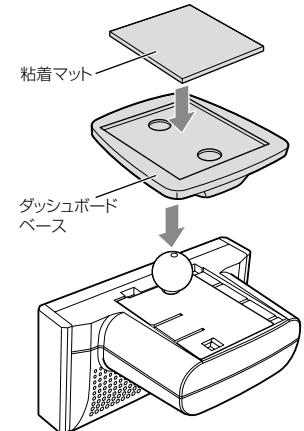
強力な粘着力により、ダッシュボードに安定して設置できますが、はがしても接着剤などの跡が残りにくいのが特長です。
また、表面に付着したホコリや汚れなども、中性洗剤を使い水洗いすると粘着力が復元し、再度使用することができます。

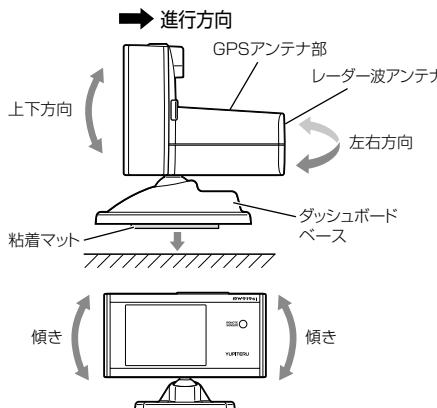
●粘着マットの上手な使いかた

粘着マットは、両面テープなどと比べるとはがしやすい反面、傾斜した面やダッシュボードの表面の素材や状態によっては、貼り付きにくく安定しないことがあります。
粘着マットの保護シートをはがす前にダッシュボード上に仮置きし、本体を水平に調整してください。このとき、すべり落ちたり、傾いて倒れてしまうような場所は避けて、できるだけ水平に近い平坦な場所に取り付けてください。
粘着マットで安定した取り付けができない場合は、同梱のマジックテープを使用するか、市販の強力型両面テープ(厚さ2mm以上)を使用し、固定してください。
まれに、ダッシュボードが変色・変形(跡が残る)することがありますが、あらかじめご了承ください。

ダッシュボードに取り付ける

1 本体にダッシュボードブラケットを取り付ける

本体裏とダッシュボードブラケットの形状が合うようにはめ込み、スライドさせます。

2 ダッシュボードベースを取り付け、ダッシュボードベースに付属の粘着マットを貼り付ける

ダッシュボードに取り付ける（つづき）

3 本体を道路に対して水平に、またアンテナが進行方向(前方)を向くように、角度を調整する

- 貼る場所の表面に、ホコリや汚れがないことを確認してください。
- GPSアンテナ部の上やレーダー波アンテナの前に、他の機器のアンテナや、金属などの障害物がこないような水平に近い平坦な場所に取り付けてください。
- ダッシュボードからはずす場合は、ダッシュボードベースを持って、ゆっくりと行ってください。本体やダッシュボードブラケット上部を持つと、破損の原因となります。

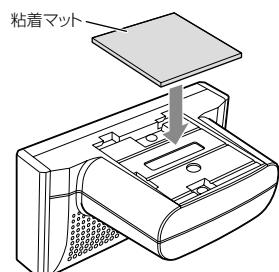
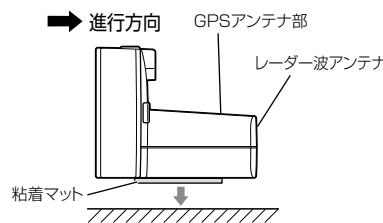
4 保護シートをはがし、しっかり固定する

⚠警告

エアバックの上に取り付けないでください。万一のとき動作したエアバックで飛ばされ、事故やケガの原因となります。

自動車の運転や視界の妨げにならない場所に取り付けてください。誤った取り付けは、交通事故の原因となります。

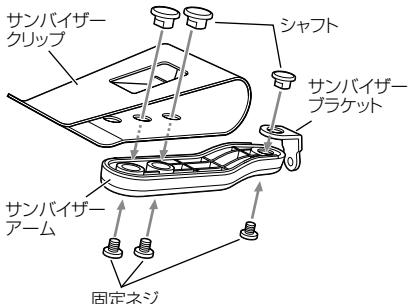
ダッシュボードに直付けする

1 本体に粘着マットを貼り付ける

2 取り付けたとき、本体が道路に対して水平で、アンテナが進行方向(前方)を向くことを確認し、付属の粘着マットで、ダッシュボードに固定する

⚠注意

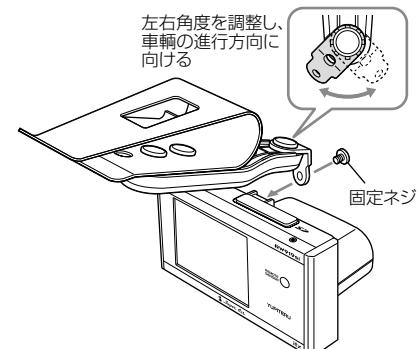
取り付けは確実に行ってください。落ちたりして、ケガの原因となります。

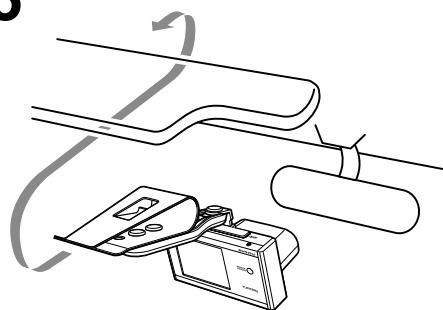
サンバイザーに取り付ける

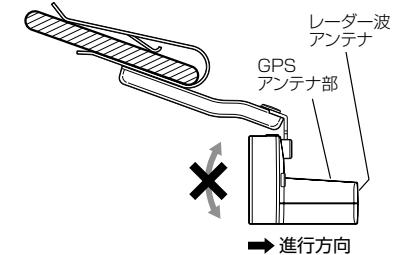
1 サンバイザーアームにサンバイザークリップとサンバイザーブラケットを取り付ける

脱落防止のため、固定ネジ・シャフトはしっかり固定してください。

- サンバイザークリップの取り付けは、前後2段階で位置調整ができます。
- サンバイザーに取り付けない場合でも、固定ネジやシャフトはなくさないように、クリップやブラケットに付けた状態で保管してください。

2 左右の角度調整をして、固定ネジでレーダー本体に取り付ける

脱落防止のため、固定ネジ・シャフトはしっかり固定してください。

- 取り付け後には左右角度調整はできません。サンバイザーに取り付けた状態で角度調整を行うと、破損し脱落する恐れがあります。左右方向の角度調整を行う場合は、一度サンバイザーから取り外してください。

3 助手席側のサンバイザーに挟み込む

4 取り付け角度、前後位置を調節する

道路に対して水平に、またアンテナが進行方向を向くようにします。

- 上下方向の角度調整はできません。本体やネジ等に無理な力が加わると、破損し脱落する恐れがあります。
- GPSアンテナ部がGPSの電波を受信しやすくなるように、できるだけ前にだすようにしてください。

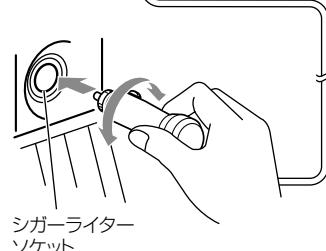
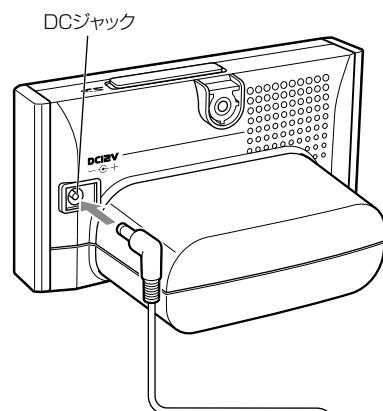
次のような理由で、サンバイザーの形状により取り付けができない場合は、ダッシュボードへの取り付けをおすすめします。

- フロントガラスの上部がスモークやサンシェード付きのとき
- サンバイザーが奥まった位置のとき
- サンバイザーの形状により、本体が水平にならないとき

電源について

1 **付属の電源スイッチ付シガープラグコードを、DCジャックと車のシガーライターソケットに差し込む**

シガープラグは、2〜3回左右にひねりながら差し込みます。

- シガープラグコードは、必ず付属のものをご使用ください。
- シガープラグ内部のヒューズが切れた場合は、同じ容量(1A)の新しいヒューズと交換してください。
- 一部の車種においては、シガープラグの形状が合わないことがあります。その場合は、別売のOP-4(☛ 5ページ)を使用してください。

⚠警告

- ぬれた手でシガープラグを抜き差ししないでください。火災や感電、故障の原因となります。

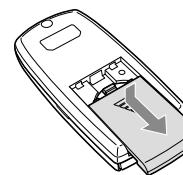
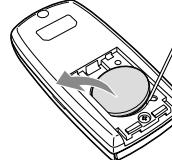
- シガープラグコードを傷つけたり、無理に曲げたり、加工しないでください。また、傷んだシガープラグコードを使用しないでください。感電やショートによる発火の原因となります。
- シガーライターソケットやシガープラグの汚れはよくふいて確実に差し込んでください。ホコリが付いていたり、不完全な接続をすると、接触不良を起こして火災の原因となります。
- シガーライターソケットは単独で使用してください。タコ足や分岐して接続すると異常過熱や発火の原因となります。
- 表示された電源電圧以外では使用しないでください。火災や感電、故障の原因となります。
- 運転や視界の妨げにならない場所、また自動車の機能(ブレーキ、ハンドルなど)の妨げにならない場所に取り付け・配線を行ってください。誤った取り付けは、交通事故の原因となります。
- 助手席エアバックの妨げとなる場所に配線しないでください。シガープラグコードが妨げとなり、エアバッグが正常に動作しなかったり、動作したエアバックで本体が飛ばされ、事故やケガの原因となります。
- 万一キャビネットを破損した場合は、すぐにシガープラグを抜いてください。そのまま使用すると、火災や感電、故障の原因となります。

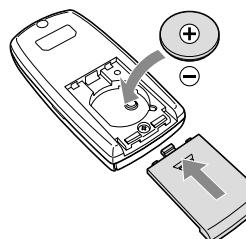
⚠注意

- シガープラグコードを抜くときは、電源コードを引っ張らないでください。コードに傷がついて感電やショートによる発火の原因となります。

- お手入れの際には、シガープラグを抜いてください。感電の原因となります。
- 取り付けは確実に行ってください。落ちたりして、本体や車輌側の破損および、ケガの原因となります

リモコンの電池交換のしかた

1 電池カバーを開ける

2 古い電池を取り出す

3 新しい電池を入れ、電池カバーを閉じる

※電池の向きに充分注意してください。

⚠警告

- 使用済みの電池は、火中に入れないでください。爆発して、火災・やけどの原因となることがあります。また、事故防止のため、電池は幼児の手の届かないところに保管してください。万一お子様が飲み込んだ場合は、直ちに医師に相談してください。

リモコンの電池の交換時期について

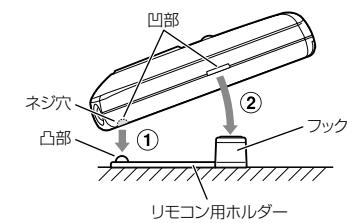
- リモコンにはボタン電池(CR2032)が内蔵されています。リモコン操作がしにくくなったら、電池寿命です。市販の新しいものと交換してください。
- 電池は、CR2032以外は使用しないでください。
- 寿命の目安としては、1日50回程度の使用で約1年間ですが、1年以内でも消耗することがあります。

リモコンを固定する

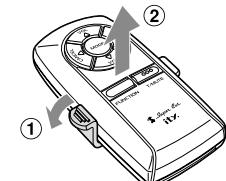
リモコンを手に取りやすい決まった場所に両面テープで貼り付けておくこともできます。

1 リモコンホルダーを、付属の両面テープで手に取りやすい場所に貼り付ける

- あらかじめ、貼る場所のホコリや汚れ、脂分をよく落としたあと、慎重に行ってください。貼り直しは、テープの接着力を弱めます。

2 リモコンを固定するときは、ホルダーの凸部にリモコンのネジ穴を合わせてから、『カチッ』と音がするまで押し込む

3 リモコンを取り出すときは、リモコンホルダーのフックを軽く広げながら、取り出す

赤外線発光部を本体の赤外線受光部に向けてリモコン操作してください。

複数ターゲット 同時探知

レーダースコープⅡについて（特許出願中）

レーダースコープⅡは、GPSデータ登録されているオービスなど複数のターゲットを警報画面で同時に表示できます。（最大2000mの範囲）

レーダースコープⅡ画面について

方位
N（北）、E（東）、W（西）、S（南）で表示します。

フォーカスアイコン
警報中のターゲットなどを表示し、警報対象アイコンの左右に▶ ◀マークを表示します。（自動ロックオン：緊急度の高いターゲットを1つに絞り、警報範囲外になるまで自動で追尾します。）

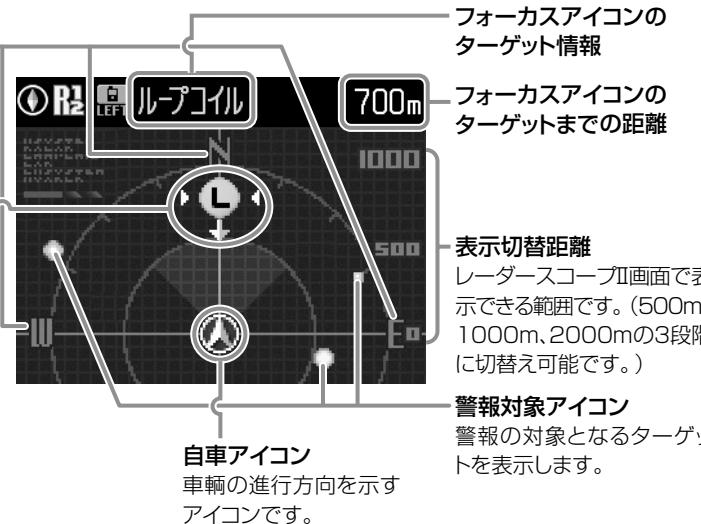
フォーカスアイコンのターゲット情報

フォーカスアイコンのターゲットまでの距離

表示切替距離
レーダースコープⅡ画面で表示できる範囲です。（500m、1000m、2000mの3段階に切替え可能です。）

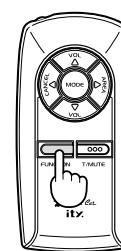
警報対象アイコン
警報の対象となるターゲットを表示します。

自車アイコン
車輌の進行方向を示すアイコンです。

ループコイル　700m　1000　500

※ フォーカスアイコンのターゲットがループコイル、LHシステム、Hシステム、レーダー式オービス、取締りエリア、検問エリア、Nシステム、交通監視システムの場合は、設置されている方向を矢印で表示します。

アイコン表示を設定する

警報対象アイコンの表示をON/OFFできます。
ファンクションボタンを押すことで変更できます。

※ アイコン表示の設定からも変更可能です。（☛ 54ページ）
※ フォーカスアイコンは、アイコン表示をOFFに設定している場合もON表示します。

アイコン表示について

警報対象アイコンとフォーカスアイコンのターゲットは色で識別されます。

色	ターゲット	アイコン表示ON	アイコン表示OFF
赤色	ループコイル	L	
	LHシステム	LH	
	Hシステム	H	
	レーダー式オービス	RD	
黄色	マイエリア	!	
	取締エリア		
	検問エリア		
	事故多発エリア		
	Nシステム	N	
青色	マイキャンセルエリア	!	
	交通監視システム		
	交差点監視ポイント		
	信号無視抑止システム		
	警察署		
	駐車場	P	
緑色	道の駅		
	サービスエリア	SA	
	パーキングエリア	PA	
	ハイウェイオアシス		
	ハイウェイラジオ受信エリア		

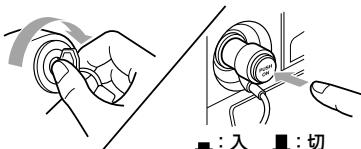
電源/音量を設定する

設定は、必ず停車中にパーキングブレーキを確実にかけて行ってください。

1 電源を入れる

車のエンジンを始動し、シガープラグの電源スイッチを押します。

『ピピッ』と音が鳴り、オープニング表示します。

- マナーモードのときは音は鳴らずにマナーモード表示を約2秒間表示します。

［オープニング表示］

2 音量を調節する

▲アップ/ ▼ダウンボタンで調節できます。

『ピッ』という確認音を聞きながら調節します。

●マナーモードについて

マナーモードにすると、マナーモード表示を約2秒間したあと液晶表示とナイトイルミネーションは消え、警告音も全くなくなります。

一時的に、電源切の状態にしたいときに使います。

- マナーモードは、▲を押すと解除できます。他のボタンを押すとマナーモード表示となります。

最大音量からさらに▲を押すと『ブブッ』と鳴ります。

［マナーモード表示］

音量「0」からさらに▼を押すと「マナーモード」になります。

解除するときは▲を押します。

テスト&ミュートボタンを押している間はテストモードとなり、警報音(電子音、メロディ、ボイス、クワイアットボイス)を確認することができます。

一旦テスト&ミュートボタンを放し、1秒以内に再度押し続けると、次の手順で警報音や音声の確認ができます。

警報音（電子音、メロディ、ボイス、クワイアットボイス）

↓ 1秒以内にテスト&ミュートボタンを押す

『ステルスです』『Hシステムです』

↓ 1秒以内にテスト&ミュートボタンを押す

『ポーン　1km先　高速道　ループコイルです』
『ポーン　取締りエリアです　スピード注意』
『ピポパポーン　すぐ先 高速道　Nシステムです』
『ポーン　すぐ先　交差点監視ポイントです』
『ピポパポーン　すぐ先　事故多発エリアです』
『ピポパポーン　500m先　高速道　ハイウェイオアシスです』

↓ 1秒以内にテスト&ミュートボタンを押す

『ピロローンピロローン　取締り無線です』
『ピロローンピロローン　カーロケ近接受信です』
『ピロローンピロローン　カーロケ圏外です』
『ピロローンピロローン　デジタル無線です』
『ピロローンピロローン　遠ざかりました』

1秒以内にテスト&ミュートボタンを押す（最初に戻る）

便利な機能について

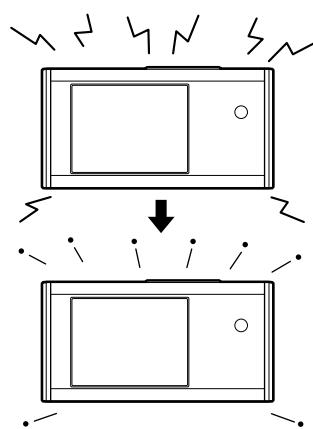
オートクワイアット

レーダー波の受信が約30秒以上続くと、自動的に音量が小さくなります。

後方受信

iDSPによる超高精度識別およびスーパーエクストラモードの超高感度受信により、後方からの取締りレーダー波もシッカリ受信します。

ミュート機能

警報中にテスト＆ミュートボタンを押すと、受信中の電波がなくなるまで、警報音を一時的に消すことができます。

レーダーアラーム機能について

本機は、Wアラーム方式と接近テンポアップシステムの採用により、取締りレーダー波の存在をより確実に伝えていきます。

Wアラーム方式

音(電子音/メロディ/ボイス/クワイアットボイス)と液晶表示のダブルで警報します。

接近テンポアップシステム

各警報は、取締りレーダー波発信源への接近(電波の強弱)に合わせて変化します。

取締りレーダー波発信源との距離	遠い → 近い
電子音アラーム	断続音から連続音に変化します。
液晶表示	受信レベルが変化します。 レーダー L3 — 受信レベル表示

- 電子音以外はテンポアップしません。
- レーダー波の受信が約30秒以上続くと、警報音が小さくなります。(オートクワイアット機能)

iDSPについて

本機はiDSP/統合的デジタル信号処理技術(integrated Digital Signal Processing Technology)※により、ステルス型取締り機の「一瞬で強い電波」に対しては、ただ単に警報するだけでなく、通常波と区別して液晶表示とボイスのダブルでお知らせします。**[レーダー波3識別]([ステルス識別]:特許 第3326363号)**

- iDSPはステルス型の取締り機に対して完全対応というわけではありません。先頭を走行する際はくれぐれもご注意ください。
  ※本機はフリップチップinアンテナ**[特許 第3229564号]**を採用しています。

1 ステルス波

2 通常レーダー波

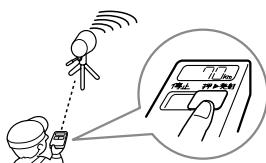
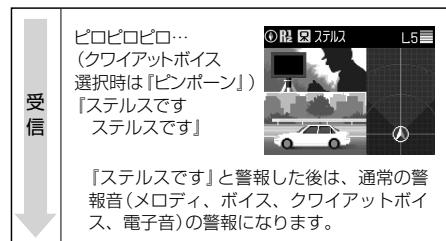
3 Iキャンセル告知

- レーダースコープⅡ画面におけるターゲット表示とレーダー波の発信元とは無関係です。

ボイス識別

ステルス型取締り機について

他の取締り機と同じ電波を使用していますが、事前に探知(受信)されないようにするため、待機中は電波を発射せず、必要なときに短時間強い電波を発射して速度の測定ができる狙い撃ち方式の取締り機です。

- ステルス型取締り機は、計測する瞬間だけ電波を発射するため、受信できなかったり、警報が間に合わない場合があります。また、取締りには電波を使用しない光電管式などもありますので、先頭を走行する際はくれぐれもご注意ください。
- 通常の電波を受信した場合でも、周囲の状況などにより、ステルス波の識別警報することがあります。
- 電子音/メロディ/ボイス/クワイアットボイスの、どのモードを選んでいるときでも、ステルス型取締り機の電波を受信するとボイスでステルス波の識別警報します。

<ステルス波を受信したとき>

GPS測位機能について

GPS(Global Positioning System)とは、衛星軌道上の24個の人工衛星から発信される電波により、緯度･経度を測定するシステムです。
カーナビでお馴染みのこのシステムを利用して、取締りレーダー波を発射しないループコイル式のオービス、そしてLHシステムも、液晶表示とボイスのダブルでお知らせします。
また、固定設置式のオービスだけでなく、交通監視システムやNシステム、そして、過去の取締りや検問などがよく行われたゾーンなど、27種類のターゲットを識別してお知らせします。**[GPS27識別]**

●GPSデータの更新について

本機にはあらかじめオービスデータ・コンテンツデータが登録されています。
最新データへの更新をご要望される場合、ityクラブ年会費プランⅡ(☛ 57ページ)をご覧ください。会員になると、パソコンやFOMAを利用してGPSデータを更新できるサービスが受けられます。
また、お預かり更新サービス(送料別･税込¥5,250)をご要望される場合、最寄りの弊社営業所・サービス部にご相談ください。

1 GPS測位機能を使う

シガープラグの電源スイッチを「ON」にすると、GPS測位機能も「ON」になります。(GPS測位機能のみ「OFF」にすることはできません)

▂:入 █:切

電源ON後、初めての測位のときは、『ポーン 測位しました』とお知らせします。約5分経過しても測位できないときは、『ポーン GPSをサーチ中です』とお知らせします。

※本機には、バッテリー(バックアップ電池)が内蔵されていますが、ご使用開始からの数日間や受信状況が悪い場合、GPS測位に時間がかかる場合があります。

- バッテリーには寿命があります。設定内容が、ひんぱんに初期設定(購入時の状態)になる場合はお買い上げの購入店、または最寄の弊社営業所・サービス部にご相談ください。

TVによるGPS測位障害について

車載TVなどをUHF56チャンネルに設定していると、GPS測位できない場合があります。
これは、UHF56チャンネルの受信周波数が障害電波となり、GPS受信に悪影響を与えるためです。ご注意ください。

通常、測位が終わるまで、約10秒から約3分かかりますが、購入後の初めての測位や、ビルの谷間など、視界の悪い場所では、GPSの電波を受信しにくく、測位に20分以上時間がかかる場合があります。障害物や遮へい物のない視界の良い場所へ移動し、車を停車して行ってください。

- 測位が終わった後でも、電波を受信できない状態が1分以上続くと、『ポーン GPSを受信できません』とお知らせします。その後、再び測位すると『ポーン GPSを受信しました』とお知らせします。

GPS27識別について

つづく

内蔵メモリーに登録されているGPSデータのポイントに近づくと、オービスなどのターゲットを27種類に識別してお知らせします。

※ 液晶表示内容は、実際と異なったり、変更になる場合があります。

ターゲット	警報画面	警報語句
1 ループコイル		『ポーン　500m先 ループコイルです』
2 LHシステム		『ポーン　500m先 LHシステムです』
3 新Hシステム		『ポーン　500m先 Hシステムです』
4 レーダー式オービス		『ポーン　500m先 レーダーです』
5 トンネル出口ターゲット		『ポーン　トンネルの出口付近 高速道レーダーです』
6 高速道オービス制限速度告知		『ポーン　1km先 高速道レーダーです』『制限速度は100キロです』

ターゲット	警報画面	警報語句
7 オービスカメラ位置		『ポーン　500m先 LHシステムです』『カメラは正面です』
8 マイエリア		『ポーン　500m先 マイエリアです』
9 マイキャンセル		『Iキャンセル中です』（Ｉキャンセルサウンド ON時）
10 Nシステム		『ピポパポーン　すぐ先 Nシステムです』
11 交通監視システム		『ピポパポーン　すぐ先 交通監視システムです』
12 取締エリア		『ポーン　左方向　取締エリアです スピード注意』
13 検問エリア		『ポーン　右方向　検問エリアです』

ターゲット	警報画面	警報語句
14 取締・検問圏外		『ポーン　取締エリア外です』 『ポーン　検問エリア外です』
15 駐禁監視エリア（最重点地域） ※警報画面はアイコン表示のみ変わります。		『ポーン　この付近 駐禁最重点エリアです』
16 駐禁監視エリア（重点地域） ※警報画面はアイコン表示のみ変わります。		『ポーン　この付近 駐禁重点エリアです』
17 高速道制限速度切替りポイント ※警報画面は切替りません。		『ピポパポーン　高速道 制限速度は　100キロです』
18 交差点監視ポイント		『ポーン　すぐ先 交差点監視ポイントです』
19 信号無視抑止システム		『ポーン　すぐ先 信号無視抑止システムです』
20 事故多発エリア		『ピポパポーン　すぐ先 事故多発エリアです』

ターゲット	警報画面	警報語句
21 警察署		『ピポパポーン　500m先 警察署です』
22 道の駅		『ピポパポーン　500m先 道の駅です』
23 サービスエリア		『ピポパポーン　500m先 高速道サービスエリアです』
24 パーキングエリア		『ピポパポーン　500m先 高速道パーキングエリアです』
25 ハイウェイオアシス		『ピポパポーン　500m先 高速道ハイウェイオアシスです』
26 ハイウェイラジオ受信エリア		『ピポパポーン 高速道　ハイウェイラジオ 受信エリアです』
27 駐車場		※ 警報語句のお知らせはありません。

GPS27識別について

●トンネル出口警報

トンネルの中ではGPSの電波を受信できないため、出口付近に設置されているオービスは警報できませんでしたが、トンネルの入口手前約500mと直前の2カ所(※)で、出口付近のオービスや道の駅などを液晶表示とボイスのダブルで警報します。

※ GPS測位または地理的な状況によっては、1回のみの警報になります。

●左右方向識別ボイス

GPS警報は、ターゲットが進行方向に対して、右手または左手方向に約25°以上のとき、その方向を警報します。

- ターゲットの反対方向に対しては警報しません。
- 「駐禁監視エリア」「高速道制限速度切替りポイント」「ハイウェイラジオ受信エリア」「駐車場」は左右識別しません。

●高速道識別告知

ターゲットが高速道に設置されている場合、ボイスでお知らせします。

●パトライト警報

警報中のターゲット(オービスのみ)が、500m圏内に入ると、背景色が青色から赤色に変わり、パトライトの回転でお知らせします。

※ パトライトは株式会社パトライトの登録商標です。

(警報イラスト挿入 OFF設定時)

マイエリア警告の使いかた

移動オービスがよく出没する地点や、新たに設置されたオービスポイントなどを登録することができます。

- 登録数は30カ所まで可能で、30カ所を超えて登録しようとしたときは、通過履歴の最も古いエリアを削除し新しいエリアを登録します。

●マイエリア登録をする

登録したい地点で ▶エリアボタンを押します。

『ポーン GPSをサーチ中です』とお知らせした後に、※『ポーン マイエリアをセットしました』とお知らせします。

※ GPS測位の状況によっては、最長20秒かかる場合があります。また、『ポーン GPSをサーチ中です』とお知らせしない場合があります。

マイエリア登録したエリアに近づくと…

手前約1km／500m／通過中の3段階で警告します。

●すでにマイエリア登録されていたエリアのとき…

『ポーン GPSをサーチ中です』とお知らせした後に、※『ポーン マイエリアにセットされています』とお知らせします。

●登録したマイエリアを解除するとき…

マイエリア登録されているエリアで、▶ エリアボタンを長押し(約1秒)すると、『ポーン GPSをサーチ中です』とお知らせした後に、※『ポーン マイエリアを解除しました』とお知らせします。

- 全てのマイエリアを解除(消去)したい場合は、☛56ページの「データ消去」を参照ください。

●GPSを受信できず、マイエリア登録できなかったとき…

『ポーン　GPSをサーチ中です』とお知らせした後に、『ポーン　GPSを受信できません』とお知らせします。

マイキャンセルの使いかた

自動ドアなど、取締り機が設置されていないにもかかわらずレーダー警報がよく鳴る地点を登録することができ、2回目以降通過時にレーダー警報をキャンセルします。

- 登録数は、「インテリジェントキャンセル(☛ 42ページ)」「マイキャンセル」の合計で100カ所まで可能で、100件を超えて登録しようとしたときは、通過履歴の古いものを削除し、新しいものを登録します。

●マイキャンセルエリア登録をする

登録したい地点で ◀キャンセルボタンを押します。

『ポーン GPSをサーチ中です』とお知らせした後に、※『ポーン マイキャンセルエリアをセットしました』とお知らせします。

※ GPS測位の状況によっては、最長20秒かかる場合があります。また、『ポーン GPSをサーチ中です』とお知らせしない場合があります。

登録したマイキャンセルエリアに進入すると･･･

登録したキャンセルエリアのポイントから半径約200mのエリアに進入し、レーダー波を受信するとレーダー警報音をキャンセルします。

※ Iキャンセルサウンド(☛ 43ページ)の設定がONの場合は、『Iキャンセル中です』とお知らせします。

●すでにマイキャンセルエリア登録されていたとき…

『ポーン GPSをサーチ中です』とお知らせした後に、※『ポーン キャンセルエリアにセットされています』とお知らせします。

●登録したマイキャンセルエリアを解除するとき…

マイキャンセルエリア登録されているエリアで、◀キャンセルボタンを長押し(約1秒)すると、『ポーン GPSをサーチ中です』とお知らせした後に、※『ポーン キャンセルエリアを解除しました』とお知らせします。

- 全てのマイキャンセルエリアを解除(消去)したい場合は、☛ 56ページの「データ消去」を参照ください。

●GPSを受信できず、マイキャンセルエリア登録できなかったとき…

『ポーン GPSをサーチ中です』とお知らせした後に、『ポーン GPSを受信できません』とお知らせします。

17 BAND 17バンド受信機能について （つづく）

取締りレーダー波のX・Kツインバンドと GPSの3バンドの他に、無線14バンド受信をプラスし、業界最多の17バンド受信ができます。

1. 無線14バンド受信機能について

安心して、安全に運転していただくために、無線14バンド受信機能を搭載しました。
これらの無線を受信すると、液晶表示とボイスのダブルでお知らせします。**[無線14バンド識別]**

<各種無線を受信すると…>

受信バンド	警報画面	警報語句
①取締無線	取締無線	『ピロローン ピロローン 取締無線です』
②カーロケ無線	カーロケ近接	『ピロローン ピロローン カーロケ遠方受信です』『ピロローン ピロローン カーロケ近接受信です』
③デジタル無線	デジタル無線	『ピロローン ピロローン デジタル無線です』
④取締特小無線	特小無線	『ピロローン ピロローン 特小無線です』
⑤ヘリテレ無線	ヘリテレ無線	『ピロローン ピロローン ヘリテレ無線です』

つづく

受信バンド	警報画面	警報語句
⑥署活系無線	署活系無線	『ピロローン ピロローン 署活系無線です』
⑦レッカー無線	レッカー無線	『ピロローン ピロローン レッカー無線です』
⑧消防無線	消防無線	『ピロローン ピロローン 消防無線です』
⑨消防ヘリテレ無線	消防ヘリテレ無線	『ピロローン ピロローン 消防ヘリテレ無線です』
⑩新救急無線	救急無線	『ピロローン ピロローン 救急無線です』
⑪JH無線	JH無線	『ピロローン ピロローン JH無線です』
⑫警備無線	警備無線	『ピロローン ピロローン 警備無線です』

受信バンド	警報画面	警報語句
⑬警察電話	警察電話	『ピロローン ピロローン 警察電話です』
⑭警察活動無線	警察活動無線	『ピロローン ピロローン 警察活動無線です』

※ 液晶表示内容は、実際と異なったり、変更になる場合があります。
※ レーダースコープⅡ画面におけるターゲット表示と無線受信の発信元とは無関係です。

カーオーディオやカーナビ、その他、カーエアコン、ワイパー、電動ミラーなどのモーターノイズにより、ボイスでお知らせしたり、誤警報する場合があります。あらかじめご了承ください。

2. ベスト・パートナー 6識別[特許出願中]

カーロケ無線、取締無線、デジタル無線などの無線の受信状態からシミュレーションし、快適ドライブのベスト・パートナーとして、安全走行のためのタイムリーな情報をお知らせします。**[特許出願中]**
また、カーロケ無線(407,7MHz帯の電波)を受信したとき、その発信元の遠近を自動識別し、更に発信元が圏外になったと思われる場合もお知らせします。**[圏外通知][特許　第3780262 号]**
※カーロケ無線やベスト・パートナーは、カーロケ無線が受信可能な一部地域のみはたらきます。

●「取締無線」「カーロケ無線」「デジタル無線」の設定(☛ 51ページ)をすべて「ON」にする
※いずれかの無線がOFFの状態では、一部のベスト・パートナー機能が働きません。

種々の無線を受信すると・・・

識別項目	注意内容	警報画面	警報語句
①並走追尾注意	緊急車輌が近くにいる可能性が高いとき	並走追尾	『ピロローン ピロローン スピード注意』(2回くり返し)
②すれ違い注意	近くにいたと思われる緊急車輌などが、遠ざかった可能性が高いとき	すれ違い	『ピロローン ピロローン 遠ざかりました』(2回くり返し)
③取締注意	比較的近くで取締りなどが行われている可能性が高いとき	取締シグナル無線	『ピロローン ピロローン 取締り注意』(2回くり返し)
④検問注意	比較的近くで検問などが行われている可能性が高いとき	検問シグナル無線	『ピロローン ピロローン 検問注意』(2回くり返し)

識別項目	注意内容	警報画面	警報語句
⑤カーロケ遠近識別	緊急車輌などが遠方のときや近接している可能性が高いとき	カーロケ遠方 カーロケ近接	『ピロローン ピロローン カーロケ遠方受信です』 『ピロローン ピロローン カーロケ近接受信です』
⑥カーロケ圏内・圏外識別 ※カーロケ圏内中は、🚓のアイコンが表示され、警報語句のお知らせはありません。	カーロケ受信の発信元が、まだ近くにいる場合や遠ざかった可能性が高いとき	2:34:45 FEBRUARY 02,2007 FRI 友引 カーロケ圏外	『ピロローン ピロローン 遠ざかりました』(2回くり返し)

• ③と④のボイスによるお知らせから、しばらくの間、レーダー受信感度モードがスーパーエクストラモードになります。(但し、「AAC/ASS」モードのとき ☛ 40ページ)

※ 警報によるアドバイスがあっても、実際とは異なる場合がありますので、目安としてお考えください。

※ レーダースコープⅡ画面におけるターゲット表示と無線受信の発信元とは無関係です。

使いかた／無線編

最適モード選択機能について

(つづく)

本機は、レーダー、GPS、無線の各種機能を個別に設定できます。
また、ふだんの生活圏内で使うときの「ローカルモード」と遠くへドライブするときの「ドライブモード」と2種類のモードを、それぞれお好みに応じてON/OFFなどの設定ができます。
そして、「ローカルモード」、「ドライブモード」と、この2モードを自動で切替える「ドライブ・ローカルモード」、更に各種機能が全てONに設定されている「オールオンモード」の4モードの中から、最適なモードをカンタンな操作で選択設定することができます。
ふだんの通勤では「ローカルモード」でお使いになり、遠くまでドライブするときは「ドライブモード」に切替え、遠出から帰ったら「ローカルモード」へ戻すという使いかたがカンタンにできます。
お買い上げ時には、「ドライブモード」に設定されています。
また、各モードのお買い上げ時の設定値(初期値)は(☛ 36ページ)の表の通りです。

❶ オールオンモード：A
各種機能がすべてONに設定されています。

❷ ローカルモード：L
通勤時など、ふだんの生活圏内でのご使用を想定し、必要最低限の機能をONに設定していますが、各種機能はお好みに応じて設定を変更することができます。そして、その変更した内容をメモリーします。

❸ ドライブモード：D
ふだんの生活圏(ローカルエリア)外へ遠出する場合などを想定して設定していますが、各種機能はお好みに応じて設定を変更することができます。そして、その変更した内容をメモリーします。

❹ ドライブ・ローカルモード：L または D
「ローカルモード」と「ドライブモード」を自動で切替えるモードです。
設定したローカルエリア内では「L ローカルモード」で動作し、ローカルエリア外になると、自動的に「D ドライブモード」になり、また、ローカルエリア内に戻ると「L ローカルモード」と自動的に切替ります。

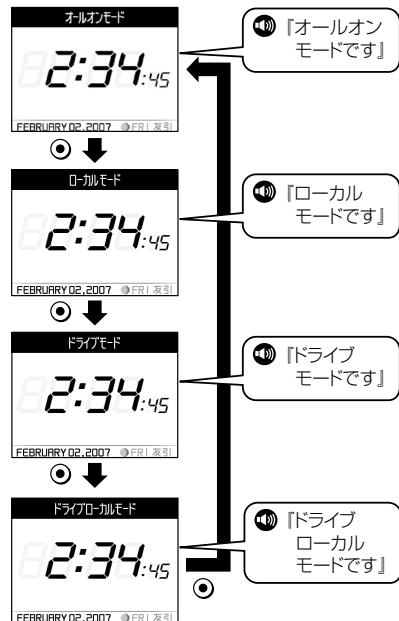
※ローカルエリアの設定(☛ 35ページ)をしていない場合は、「ドライブ・ローカルモード」を選択しても、常にドライブモードとなりローカルモードに切替りません。

ローカルエリアとは・・・

ふだんの生活圏をローカルエリアとし、設定した登録位置を中心に、半径10ｋm/20ｋm/30ｋmの中から選択設定できます。

モード選択のしかた

1 モードボタンを押す

⦿モードボタンを押すたびにモードが変わり、液晶表示とボイスのダブルでお知らせします。

<「ローカルエリア」の設定のしかた>

❶ **⦿モードボタンを長押し(約1秒)で設定モードにする**

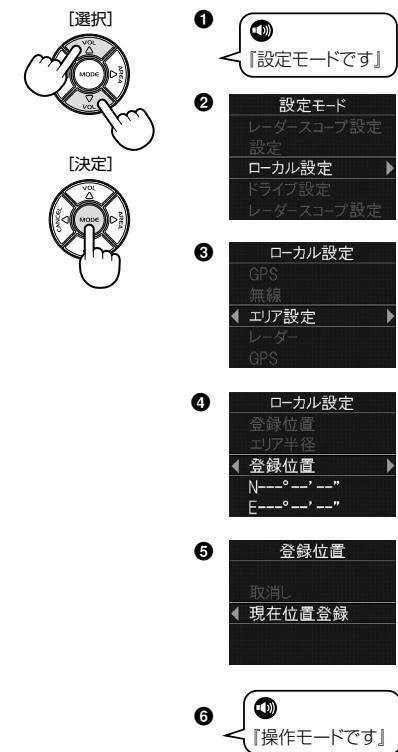
❷ **「ローカル設定」を選択し、決定する**

❸ **「エリア設定」を選択し、決定する**

❹ **「登録位置」を選択し、決定する**

❺ **「現在位置登録」を選択し、決定する**
- 「衛星測位中」→「設定しました」→「登録位置/＊N…/＊E…」(現在位置の緯度・経度)が表示され、登録が完了します。
- GPS測位できない場合は、『ビービビ』と鳴り、「設定できません」と表示されます。

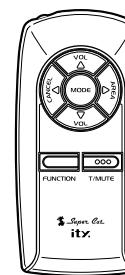
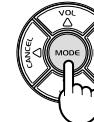
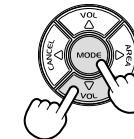
❻ **⦿モードボタンを長押し(約1秒)で操作モードに戻る**
- エリア半径(初期値：半径10km)を変更したい場合は、❹の項目で「エリア半径」を選択・決定し、「半径10ｋm」「半径20ｋm」「半径30ｋm」の中から選択し、決定してください。変更すると「●」が新しい項目に移ります。

❶
❷
❸
❹
❺
❻
使いかた／設定編

最適モード選択機能について

各モードの初期値一覧

		●ローカルモード（設定変更可）	●ドライブモード（設定変更可）	●オールオンモード（設定変更不可）
レーダー	警報音	メロディ	メロディ	（ドライブモードの値と同じ）
	受信感度モード	AAC/ASS	AAC/ASS	（ドライブモードの値と同じ）
	Iキャンセル	ON	ON	ON
	Iキャンセルサウンド	OFF	OFF	ON
	反対キャンセル	ON	ON	ON
無線	無線警報	ボイス	ボイス	（ドライブモードの値と同じ）
	受信感度	LO	LO	HI
	取締無線	ON	ON	ON
	カーロケ無線	ON	ON	ON
	デジタル無線	OFF	ON	ON
	ヘリテレ無線	OFF	OFF	ON
	特小無線	OFF	OFF	ON
	警察電話	OFF	OFF	ON
	警察活動無線	OFF	OFF	ON
	署活系無線	OFF	OFF	ON
	消防無線	OFF	OFF	ON
	消防ヘリテレ無線	OFF	OFF	ON
	レッカー無線	OFF	OFF	ON
	救急無線	OFF	OFF	ON
	JH無線	OFF	OFF	ON
	警備無線	OFF	OFF	ON
GPS	測位アナウンス	ON	ON	ON
	道路選択	オート	オート	（ドライブモードの値と同じ）
	オービス	ON	ON	ON
	通過速度告知	ON	ON	ON
	通過告知	ON	ON	ON
	制限速度告知	ON	ON	ON
	カメラ位置告知	ON	ON	ON
	Nシステム	OFF	ON	ON
	交通監視システム	OFF	ON	ON
	ゾーン	OFF	ON	ON
	交差点監視	OFF	OFF	ON
	信号無視抑止	OFF	OFF	ON
	事故多発エリア	OFF	OFF	ON
	警察署	OFF	OFF	ON
	道の駅	OFF	OFF	ON
	サービスエリア	OFF	OFF	ON
	パーキングエリア	OFF	OFF	ON
	ハイウェイオアシス	OFF	OFF	ON
	ハイウェイラジオ	OFF	OFF	ON
	制限速度切替告知	ON	ON	ON
	速度超過告知	ON	ON	ON
	駐禁監視エリア告知	OFF	ON	ON
	駐車場表示	OFF	OFF	ON
エリア設定	登録位置	未登録	ー	ー
	エリア半径	10km	ー	ー

各種設定のしかた

各種設定は、液晶画面を見ながら、リモコンのボタン操作で行います。

例 >> 待受画面を「カレンダー1」に設定変更するには・・・

1 「設定モード」にする

⦿モードボタンを長押し（約1秒）します。

●選択項目が反転表示されます。

2 「設定」を選択、決定する

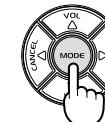
▽ボタンを3回押して「設定」を選択し、⦿モードボタンを押します。

3 「待受画面」の項目を決定する

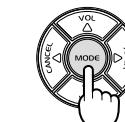
⦿モードボタンを押します。

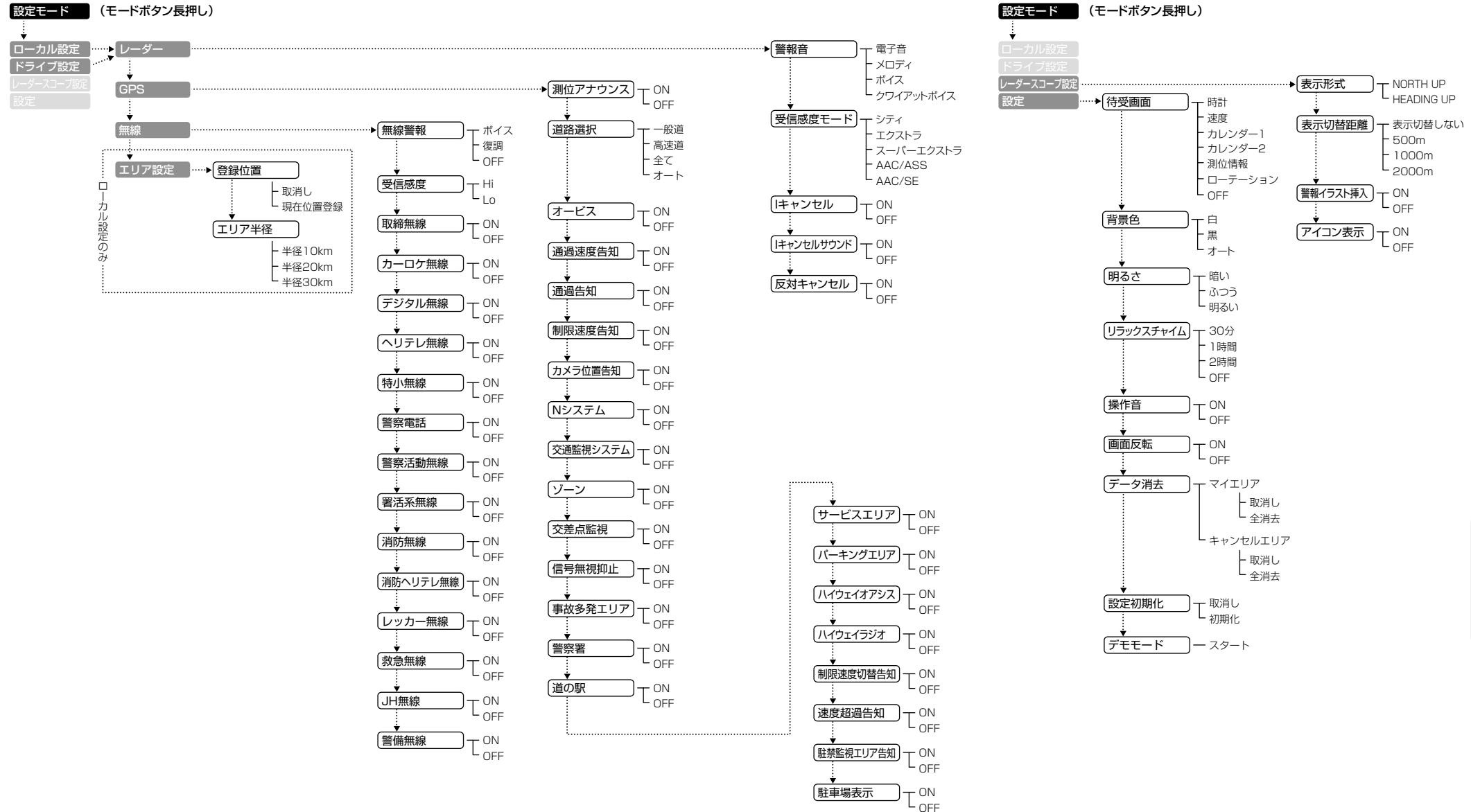
4 「カレンダー1」を選択し、決定する

▽ボタンを2回押して「カレンダー1」を選択し、⦿モードボタンを押します。

●変更すると「•」が新しい項目に移ります。

5 「操作モード」に戻る

⦿モードボタンを長押し（約1秒）します。

※設定終了後5分以内に再度設定モードにすると、前回設定した項目が最初に表示されます。

設定メニューのフローチャート

設定メニューのフローチャートにそって各項目の設定変更の操作ができます。

つづく

＊詳しい操作方法は「各種設定のしかた」(☛ 37ページ)をご覧ください。

◉ モードボタンを長押し(約1秒)する

「ローカル設定」または「ドライブ設定」を選択する

- ローカルモードでご使用の場合はローカル設定、ドライブモードでご使用の場合はドライブ設定を選択してください。

「レーダー」を選択する

警報音
- 電子音
- メロディ
- ボイス
- クワイアットボイス

受信感度ﾓｰﾄﾞ
- シティ
- エクストラ
- スーパーエクストラ
- AAC/ASS
- AAC/SE

〈警報音〉

選択項目	警報のしかた
電子音	アラーム『ピッピッピッ…』という電子音で警報します。
メロディ	『カノン』のメロディアラームで警報します。
ボイス	『ピンポーン ピンポーン』のあとに、『スピード注意』とボイスで警報します。
クワイアットボイス	『ピンポーン　レーダーです』と約10秒に1回ボイスで警報します。

- オールオンモードでご使用の場合は、「ドライブ設定」で設定した値が適用されます。

〈受信感度モード〉

選択項目	アイコン表示	受信感度モード	
シティ	C	シティモード	固定
エクストラ	E	エクストラモード	固定
ｽｰﾊﾟｰｴｸｽﾄﾗ	SE	スーパーエクストラモード	固定
AAC/ASS	⊖(時速30km未満) C E SE (車速により変化)	AAC/不要警報カット +ASS/最適感度選択モード	自動選択
AAC/SE	⊖(時速30km未満) SE(時速30km以上)	AAC/不要警報カット +スーパーエクストラモード	固定

受信感度モードについて

受信感度が高いほど、遠くの電波を受信できますが、取締りレーダー波と同じほかの電波も受信してしまいます。
走行環境や条件に合わせて、受信感度をお選びください。
また、受信感度が高いほど、新Hシステムなどの受信には有効となります。

- オールオンモードでご使用の場合は、「ドライブ設定」で設定した値が適用されます。

●受信感度の切替え(マニュアル)

	受信感度	走行環境や条件
高い	スーパーエクストラモード	高速道路
↑	エクストラモード	郊外や高速道路
低い	シティモード	市街地

「AAC/ASS」モードについて

GPSの速度検出機能により、AAC/不要警報カットやASS/最適感度選択の機能が働きます。

AAC/不要警報カット

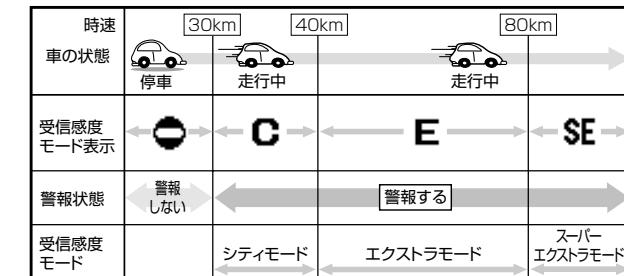
●走行速度が時速30km未満の場合は…
取締りレーダー波を受信しても、警報をカットしますので、停車中や低速走行中に、自動ドア等の電波を受信しても、誤警報することはありません。
- GPS測位ができない状態では、AACシステムは作動せず、30km/h以下でも警報はカットされません。

ASS/最適感度選択［特許　第3051676号］

●走行速度が時速30km以上の場合は…
走行速度に合わせて、最適な受信感度を自動的に選択します。

走行速度	受信感度
30km～39km	シティモード
40km～79km	エクストラモード
80km～	スーパーエクストラモード

「AAC/ASS」モードにすると低速走行/停車中の不要な警報を抑え、さらにASS機能が働いて走行速度に応じて受信感度が自動的に変化します。

時速		30km	40km	80km
車の状態	停車	走行中	走行中	
受信感度モード表示	⊖	C	E	SE
警報状態	警報しない	警報する		
受信感度モード		シティモード	エクストラモード	スーパーエクストラモード

- 電源ON後、GPS測位するまでの間は、スーパーエクストラモードになります。
- 走行中にGPS測位ができなくなると、そのときの受信感度から時間経過でスーパーエクストラモードに変化します。

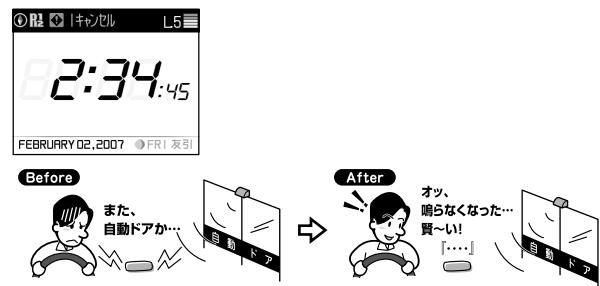
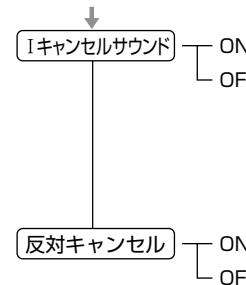
使いかた／設定編

使いかた／設定編

〈インテリジェントキャンセル〉［特許　第3902553号］

自動ドアなどで誤警報する場所を通過した際、GPSの位置情報を自動で登録し、2回目以降通過時にレーダー波を受信した場合、レーダー警報をキャンセルします。
登録数はインテリジェントキャンセル、マイキャンセルを合わせ100ヵ所まで登録され、それを超えると通過履歴の最も古いものを削除し、新しいものを登録します。

インテリジェントキャンセルのしくみ

① 取締りレーダー波と同じ電波を受信すると警報。**［1回目］**
② 取締りレーダー波かどうかを識別。
③ 誤警報と思われる場合、「誤警報エリア」として自動登録。
④ 同じ地点で電波を受信しても警報をキャンセル。**［2回目以降］**

- GPS測位していない時や誤警報エリアの状況によっては、誤警報がキャンセルされない場合があります。
- キャンセルされないエリアでは、マイキャンセルをあわせてご利用ください。
- インテリジェントキャンセル中(「Iキャンセル」表示中)に、◀キャンセルボタンを押すと、インテリジェントキャンセルエリアからマイキャンセルエリアに変化(登録)します。
- 「Iキャンセル」を「OFF」に設定すると、インテリジェントキャンセル機能を停止させることができます。
- 自動登録したエリアは「Iキャンセル」や電源を「OFF」にしても記憶されています。
- 登録されたエリアをすべて消去したい場合は、(☛ 56ページ)の「データ消去」をご覧ください。
- オールオンモードでご使用の場合は、インテリジェントキャンセルをOFFに設定できません。

〈インテリジェントキャンセルサウンド〉

インテリジェントキャンセル中、マイキャンセル中に、『Iキャンセル中です…Iキャンセル中です…』と10秒に1回音声を発する機能です。

- オールオンモードでご使用の場合は、インテリジェントキャンセルサウンドをOFFに設定できません。

〈反対車線オービス・キャンセル機能〉

本機が搭載するGPSデータの中で、レーダー式オービス・Hシステム式オービスポイントの反対車線における、レーダー受信警報をキャンセルする機能です。

- オールオンモードでご使用の場合は、反対車線オービス・キャンセル機能をOFFに設定できません。

使いかた／設定編

「GPS」の設定項目について

つづく

「ローカルモード」「ドライブモード」におけるGPS機能の各項目を設定できます。
＊詳しい操作方法は「各種設定のしかた」(☛ 37ページ)をご覧ください。

◉ モードボタンを長押し(約1秒)する

「ローカル設定」または「ドライブ設定」を選択する

- ローカルモードでご使用の場合はローカル設定、ドライブモードでご使用の場合はドライブ設定を選択してください。

「GPS」を選択する

〈測位アナウンス〉

GPSの電波の受信状態が良くない場合、『ポーンGPSを受信できません』『ポーン GPSを受信しました』をくり返すことがあります。
このようなときは、次のような操作により、測位アナウンスをOFFにすることができます。

- 測位アナウンス「OFF」の場合は、初めての測位のときも測位アナウンスをしません。
- オールオンモードでご使用の場合は、常に測位アナウンス「ON」となります。

〈道路選択〉

GPS警報する道路を「一般道」「高速道」「全て」「オート」から選択することが可能です。

- GPS27識別警報のハイウェイオアシスは、「一般道」に設定された場合もGPS告知されます。
- オールオンモードでご使用の場合は、「ドライブ設定」で設定した値が適用されます。

一般道	一般道のターゲットのみ警報します。
高速道	高速道のターゲットのみ警報します。
全て	一般道および高速道の全てのターゲットを警報します。
オート	一般道と識別できたときは、一般道のターゲットのみ警報し、高速道と識別できたときは、高速道のターゲットのみ警報します。 ※認識が困難な状況や認識中の場合は、一般道／高速道の両方のターゲット表示・警報になることがあります。 ※GPS測位が困難な状況では、正しく識別できない場合があります。 ※高速道に乗っている時間が短い場合は、高速道に判定されないことがあります。 ※渋滞等により高速道で低速走行もしくは停車している場合は、高速道に判定されません。

オービス ─ ON / OFF

〈オービス〉

ループコイル/LHシステム/新Hシステム/レーダー式のオービス5段階警報のON/OFFができます。

オービス5段階警報とは？

オービスの手前2km(高速道のみ)／1km／500m／通過直前／通過時の最大5段階で警報します。2km、1kmの警報ポイントの警報ができなかったときは『この先』とボイスでお知らせし、500mの警報ポイントで警報ができなかったときは、距離に応じて『300m／200m／100m／すぐ先』のいずれかでお知らせします。

- 約2km手前の警報(高速のみ)は、オービスからの角度が右手または左手方向に約40度以内で、その路線の制限速度を超えて走行している場合にお知らせします。

通過速度告知 ─ ON / OFF

〈通過速度告知〉

「オービス直前速度告知」のON/OFFができます。
オービス直前の車の速度をボイスで告知します。…『ポーン　速度は100キロ以下です』

- 速度は『120キロ以上／120キロ以下／110キロ以下／100キロ以下／90キロ以下／80キロ以下／70キロ以下／60キロ以下／50キロ以下／40キロ以下』のいずれかで告知します。

通過告知 ─ ON / OFF

〈通過告知〉

「オービス通過告知」のON/OFFができます。
オービスの撮影ポイント(※)やマイエリアの通過をお知らせします。…『ポーン通過します』

※ 実際のオービスの直下ではなく、その手前の撮影想定ポイントの通過をお知らせするようにしていますので、通過前に告知される場合があります。

制限速度告知 ─ ON / OFF

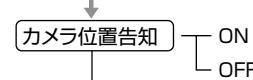
〈制限速度告知〉

オービスが設置されている高速道路の制限速度を、約1km手前のオービス警報に続けて、制限速度をお知らせします。
『ポーン 1km先に高速道…』『制限速度は80キロです』『スピード注意』(速度超過告知が「ON」で制限速度を超えて走行時のみ)

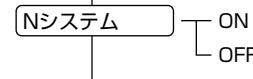
- 制限速度は『40キロ／50キロ／60キロ／70キロ／80キロ／90キロ／100キロ』のいずれかで告知し、制限速度を超えて走行時のみ『スピード注意』と続けて告知します。

※ 普通自動車に対する制限速度をお知らせします。また、事故や天候、時間帯などによって変更する制限速度には対応しておりませんので、あらかじめご了承願います。状況に応じた規制速度で走行してください。

※ 走行速度は、GPSの測位状況により実際の速度と異なる場合がありますので、あらかじめご了承願います。

つづく

〈カメラ位置告知〉

約500m手前のオービス警報に続いて、オービスのカメラ位置をお知らせします。
『ポーン 500m先・・』『カメラは正面です』

- カメラ位置は「右側」「左側」「正面」のいずれかで告知します。

〈Nシステム〉

「Nシステム告知」のON/OFFができます。
Nシステムは約300m手前から通過直前に、『ピポパポーン（右／左方向）すぐ先（高速道）Nシステムです』とお知らせします。

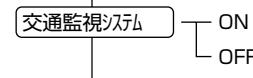
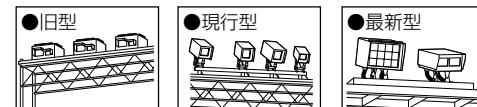
- 「Nシステム告知」された場合でも、実際は稼動していないNシステムもあります。

Nシステムとは？

「自動車ナンバー読み取り装置」の略称で、その名のとおり走行中の自動車のナンバーを道路上に設置した赤外線カメラにより自動的に読み取り、そのデータを各都道府県の警察本部などに専用線を通して送信する装置で、自動車を利用した犯罪の捜査や盗難車輌の検挙、発見などを効率的に行うことを目的に開発、導入されたものです。

●旧型

●現行型

●最新型

〈交通監視システム〉

「交通監視システム告知」のON/OFFができます。
交通監視システムは約300m手前から通過直前に、『ピポパポーン（右／左方向）すぐ先 交差点監視システムです』とお知らせします。

- 現在、交通監視システムは一般道にのみ設置されています。

交通監視システムとは？

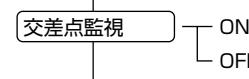
交通監視システムとは「画像処理式交通流計測システム」などと言われているシステムで、道路上に設置したCCDカメラで撮影した画像を処理し、交通量、速度、車種などを計測するものです。
本システムは東京都港湾局の管轄で、計測した車速により『速度落とせ』や『速度オーバー』等を掲示板で警告しますが、スピード取締りの実積はありません。

〈ゾーン〉

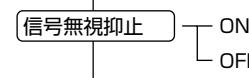
「GPSゾーン警報」のON/OFFができます。
GPSゾーン警報では、過去の取締りや検問などがよく行われたゾーンが登録されていて、そのゾーンの中心から約1km手前の警報の他に、ゾーンの中に入った時、そしてゾーン圏外になった時の3段階ともお知らせします。

※ 取締りエリアや検問エリアのゾーンは、過去のデータに基づき登録されていますが、常に行われている訳ではありません。目安としてお考えください。

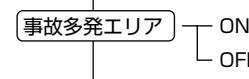
取締りエリアの場合	
1km手前…	『ポーン（右/左方向）1km先（高速道）取締りエリアです』
ゾーンの中に入った時…	『ポーン 取締りエリアです スピード注意 取締りエリアです スピード注意』
ゾーン圏外になった時…	『ポーン 取締りエリア外です』

検問エリアの場合	
1km手前…	『ポーン(右/左方向)に1km先（高速道）検問エリアです』
ゾーンの中に入った時…	『ポーン 検問エリアです 検問エリアです』
ゾーン圏外になった時…	『ポーン 検問エリア外です』

交差点監視
ON
OFF

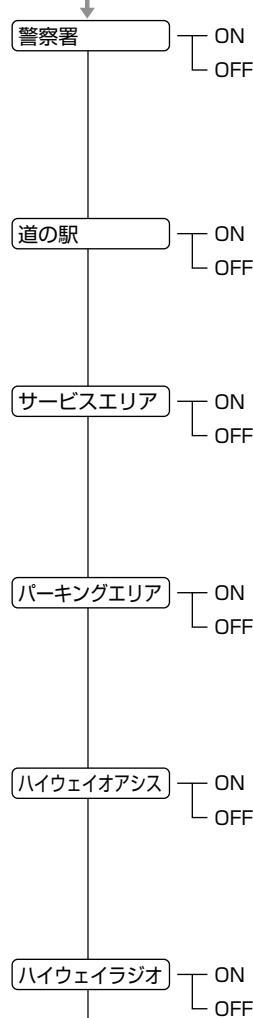
〈交差点監視〉

「交差点監視ポイント警報」のON/OFFができます。
過去に交差点で検問が行われたポイントが登録されていて、約300m手前になると、『ポーン（右／左方向）すぐ先 交差点監視ポイントです』とお知らせします。

信号無視抑止
ON
OFF

〈信号無視抑止〉

「信号無視抑止システム告知」のON/OFFができます。
信号無視抑止システムは約300m手前から通過直前に、『ポーン（右／左方向）すぐ先 信号無視抑止システムです」とお知らせします。

〈事故多発エリア〉

「事故多発エリア告知」のON/OFFができます。
過去に事故が多発したエリアが登録されていて、約300m手前になると、『ピポパポーン（右/左方向）すぐ先 事故多発エリアです』とお知らせします。

警察署 ON / OFF

〈警察署〉

全国の警察署が登録されていて、約500m手前から通過直前に、『ピポパポーン（右／左方向）500m先 警察署です』とお知らせします。

- 約500m以内のときは、距離に応じて『300m／200m／100m／すぐ先に』のいずれかで告知します。

道の駅 ON / OFF

〈道の駅〉

「道の駅告知」のON/OFFができます。
全国の道の駅が登録されていて、約1km(500m)手前になると、『ピポパポーン（右/左方向）1km(500m)先　道の駅です』とお知らせします。

サービスエリア ON / OFF

〈サービスエリア〉

「サービスエリア告知」のON/OFFができます。
全国の高速道サービスエリアが登録されていて、約1km(500m)手前になると『ピポパポーン（右／左方向）1km(500m)先高速道サービスエリアです』とお知らせします。

パーキングエリア ON / OFF

〈パーキングエリア〉

「パーキングエリア告知」のON/OFFができます。
全国の高速道パーキングエリアが登録されていて、約1km(500m)手前になると、『ピポパポーン（右／左方向）1km(500m)先高速道パーキングエリアです』とお知らせします。

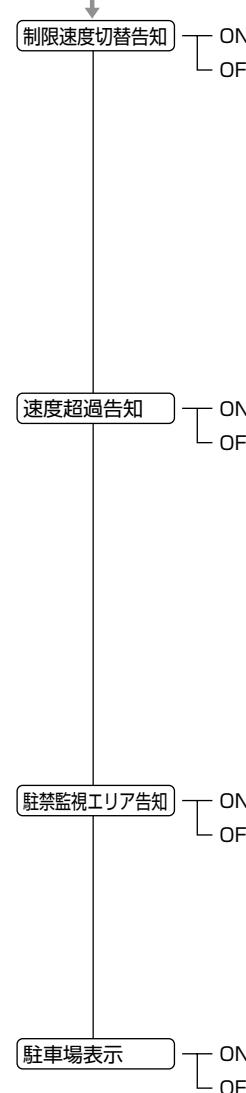
ハイウェイオアシス ON / OFF

〈ハイウェイオアシス〉

「ハイウェイオアシス告知」のON/OFFができます。
全国の高速道ハイウェイオアシスが登録されていて、約1km(500m)手前になると、『ピポパポーン（右／左方向）1km(500m)先高速道ハイウェイオアシスです』とお知らせします。

ハイウェイラジオ ON / OFF

〈ハイウェイラジオ〉

「ハイウェイラジオ受信エリア告知」のON/OFFができます。
全国のハイウェイラジオ受信エリアが登録されていて、約100m手前になると、『ピポパポーン 高速道ハイウェイラジオ受信エリアです』とお知らせします。

制限速度切替告知 ON / OFF

〈制限速度切替告知〉

「高速道制限速度切替りポイント告知」のON/OFFができます。
高速道路における制限速度を高速道への進入ポイントやパーキングエリアなどの出口ポイント、高速道切替りポイントで、ボイスでお知らせします。
『ピポパポーン 高速道制限速度は80キロです』

- 制限速度は『40キロ／50キロ／60キロ／70キロ／80キロ／90キロ／100キロ』のいずれかで告知します。

※ 普通自動車に対する制限速度をお知らせします。事故や天候、時間帯などによって変更する制限速度には対応しておりませんので、あらかじめご了承願います。状況に応じた規制速度で走行してください。

※ 走行速度は、GPSの測位状況により実際の速度とは異なる場合がありますので、あらかじめご了承願います。

速度超過告知 ON / OFF

〈速度超過告知〉

高速道におけるオービス制限速度告知、直前速度の告知、制限速度切替告知時に制限速度を超えて走行している場合、各告知に続けて『スピード注意』とお知らせします。

- 制限速度を10km/h以上超過している場合は『スピード注意』、制限速度を30km/h以上超過している場合は『速度超過です　スピード注意』とお知らせします。

※ 普通自動車の制限速度に対しての速度超過をお知らせします。また、事故や天候、時間帯などによって変更する制限速度には対応しておりませんので、あらかじめご了承願います。状況に応じた規制速度で走行してください。

※ 走行速度は、GPSの測位状況により実際の速度と異なる場合がありますので、あらかじめご了承願います。

駐禁監視エリア告知 ON / OFF

〈駐禁監視エリア 告知〉

「駐車禁止監視エリア告知」のON/OFFができます。
本機に登録されている違法駐車取締りの活動ガイドラインの最重点地域・重点地域内に進入すると、『ポーン この付近 駐禁最重点(重点)エリアです』とお知らせします。

- 駐禁監視エリア告知があった場合、ity. MAP地図閲覧サービス(☛ 63ページ)を利用して、最寄りの駐車場を探すことができます。

駐車場表示 ON / OFF

〈駐車場表示〉

「有料駐車場表示」のON/OFFができます。
違法駐車取締り活動ガイドラインの最重点地域内に登録されている有料駐車場ポイントを表示します。

つづく

「ローカルモード」「ドライブモード」における無線機能の各項目を設定できます。
＊詳しい操作方法は「各種設定のしかた」(☛ 37ページ)をご覧ください。

設定モード

◉ モードボタンを長押し(約1秒)する

ローカル設定
ドライブ設定

「ローカル設定」または「ドライブ設定」を選択する

- ローカルモードでご使用の場合はローカル設定、ドライブモードでご使用の場合はドライブ設定を選択してください。

無線

「無線」を選択する

無線警報 ― ボイス / 復調 / OFF

〈無線警報〉

各種無線の警報を「ボイス」「復調」「OFF」の中から選択することが可能です。

- 「OFF」に設定すると、全ての無線警報を行いませんのでご注意ください。
- オールオンモードでご使用の場合は、「ドライブ設定」で設定した値が適用されます。

「ボイス」設定のとき

- 各無線を受信すると、ボイスが1フレーズ鳴ります。
- 30秒以内に同じ無線を受信した場合は、ボイスと液晶表示のお知らせはありません。
- ボイスが鳴っているときに、取締りレーダー波を受信した場合、レーダー警報が優先されます。

「復調」設定のとき

- 各無線を受信すると、受信した音声を聞くことができ、受信終了後に無線ジャンルをボイスでお知らせ。
- 30秒以内に同じ無線ジャンルを受信した場合は、ボイスによるお知らせを行わず、受信した音声のみ聞こえます。
- 各無線がデジタル方式や、デジタル信号音の場合は、受信しても内容はわかりません。
- 各無線交信は、数秒間で終わる事が多いため、交信内容を完全に聞き取ることができない場合もあります。
- 各無線を音声受信している場合に、取締りレーダー波を受信すると、両方の音が重なって聞こえます。

受信感度 ― Hi / Lo

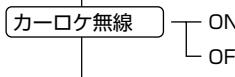
〈受信感度〉

無線受信感度を「Hi」「Lo」の2段階で切替えることが可能です。

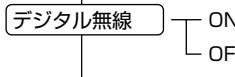
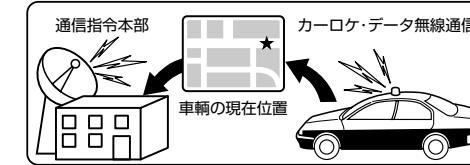
- オールオンモードでご使用の場合は、「Hi」固定で設定変更できません。

〈取締無線〉

スピード違反の取締りや、シートベルト着用義務違反の取締り現場では、350.1MHzの電波を用いた無線で連絡が行われることがあります。
350.1MHz取締り無線受信機能は、このような取締りに威力を発揮します。

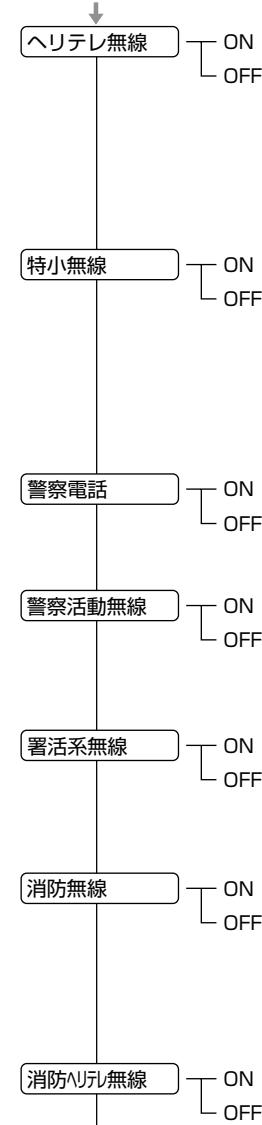
- 取締り現場での連絡方法には350.1MHzの電波を用いた無線の他に、有線方式などもあり、受信自体ができない場合もあります。

〈カーロケ無線〉

カーロケーターシステムとは、「無線自動車動態表示システム」のことで、通信指令本部が移動局(パトカー等)の現在位置をリアルタイムで地図画面上に表示し、把握するシステムです。
カーロケーターシステムを搭載した移動局は、GPSによる緯度･経度情報をデジタル化し、407.7MHz帯の周波数でデータ伝送していますので、その電波受信により、移動局が近くにいる可能性が高いことを察知できます。
このように、事前に察知することにより、緊急車輌の通行の妨げにならないようにするなど、安全走行に役立ちます。

- カーロケーターシステムは、導入されていない地域や新型のカーロケーターシステムに変更された地域があるため、一部の地域しかカーロケ無線を受信できません。
  また、現在は受信可能な地域であっても、今後、システムの変更により、受信できなくなることがあります。
- 受信のタイミングによっては、実際の移動局の接近と受信のお知らせがズレる場合があります。

〈デジタル無線〉

デジタル無線とは、各都道府県警察本部と移動端末間で交信するためのもので、移動端末から各都道府県警察本部へ送信する際に、159～160MHz帯の周波数が使われていますので、その電波受信により、移動局が近くにいる可能性が高いことを察知できます。
カーロケ帯受信機能と同じように、事前に察知することにより、緊急車輌の通行の妨げにならないようにするなど、安全走行に役立ちます。

「無線」の設定項目について

ヘリテレ無線　ON / OFF

〈ヘリテレ無線〉

「ヘリコプター画像伝送システム連絡用無線」の略称で、ヘリコプターを使って事件や事故処理、または取締りを行うときなどに地上との連絡用として使われる無線がヘリテレ無線です。

- 一部地域や一部ヘリコプターで、ヘリテレ無線が装備されていない場合や使用されていない場合は受信できないことがあります。

特小無線　ON / OFF

〈特小無線〉

スピード違反の取締りや、シートベルト着用義務違反の取締り現場では、350.1MHzの電波を用いたアナログ方式の無線で連絡が行われることが一般的ですが、特定小電力無線が用いられる場合があります。

- 取締り現場の連絡用として使われていない場合もありますので、ご了承ください。

警察電話　ON / OFF

〈警察電話〉

移動警察電話(移動警電)ともいい、警察専用の自動車携帯電話システムの事です。

警察活動無線　ON / OFF

〈警察活動無線〉

主に機動隊の連絡用無線で、行事などの警備用として、限られた範囲で使用されている無線です。

署活系無線　ON / OFF

〈署活系無線〉

パトロール中の警察官が警察本部や他の警察官との連絡用として使われる無線が署活系無線です。

消防無線　ON / OFF

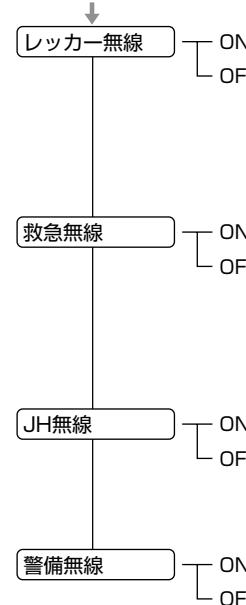
〈消防無線〉

消防車が消火活動時や、活動後に消防署に帰るまでに連絡用として使われる無線が消防無線です。
あらかじめ受信察知することにより、消防車の通行の妨げにならないようにするためのものです。

消防ヘリテレ無線　ON / OFF

〈消防ヘリテレ無線〉

ヘリコプターを使った火事の事故処理、または火事現場との連絡用として使われる無線が消防ヘリテレ無線です。

- 一部地域や一部ヘリコプターで、消防ヘリテレ無線が装備されていない場合や使用されていない場合は受信できないことがあります。

〈レッカー無線〉

主に関東／東海／阪神の一部地域で、レッカー業者が駐車違反や事故処理のときに、連絡用として簡易業務用無線を使用しています。このため他の簡易業務用無線を受信しても、レッカー無線警報をすることがあります。あらかじめご了承ください。

〈新救急無線〉

救急車と消防本部の連絡用として使われる無線のうち、首都圏の特定の地域で使われているのが新救急無線です。
あらかじめ受信察知することにより、救急車の通行の妨げにならないようにするためのものです。

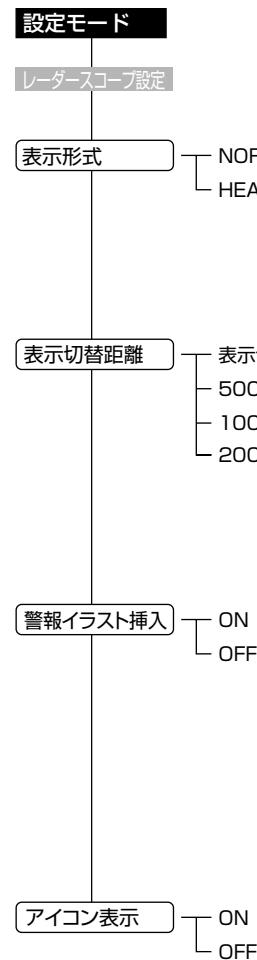
〈JH無線(日本道路公団無線)〉

JH(日本道路公団)の業務連絡用無線で、主に渋滞や工事・事故情報等でパトロール車輌と本部との連絡に使用されている無線です。

〈警備無線〉

主に警備会社が使用する無線です。

＊詳しい操作方法は「各種設定のしかた」(☛ 37ページ)をご覧ください。

設定モード

⦿ モードボタンを長押し(約1秒)する

レーダースコープ設定

「レーダースコープ設定」を選択する

表示形式 ─ NORTH UP / HEADING UP

〈表示形式〉

レーダスコープⅡ画面の向きをNORTH UP(つねに北が上になるような表示)とHEADING UP(つねに車の進行方向が上になるような表示)に切替えることができます。

- 初期値は「HEADING UP」に設定されています。

表示切替距離 ─ 表示切替しない / 500m / 1000m / 2000m

〈表示切替距離〉

待受画面からレーダースコープⅡ画面に切替わる距離を選択できます。

- ターゲットが設定距離以内に入ったら待受画面からレーダースコープⅡ画面に切替わります。
- 表示切替しないを選択した場合、待受画面のままアイコン部のみ警報表示します。
- 初期値は「1000m」に設定されています。

警報イラスト挿入 ─ ON / OFF

〈警報イラスト挿入〉

「警報イラスト挿入」のON/OFFができます。

- 「ON」にすると警報時にレーダースコープⅡ画面の左側に警報イラストを表示します。
- 「OFF」にすると警報時にイラストを表示しません。
- 表示切替距離で「表示切替しない」を選択し、警報イラスト挿入「OFF」にすると、警報時は待受画面のままアイコン部のみ警報表示します。
- 初期値は「ON」に設定されています。

アイコン表示 ─ ON / OFF

〈アイコン表示〉

「警報対象アイコン表示」のON/OFFができます。

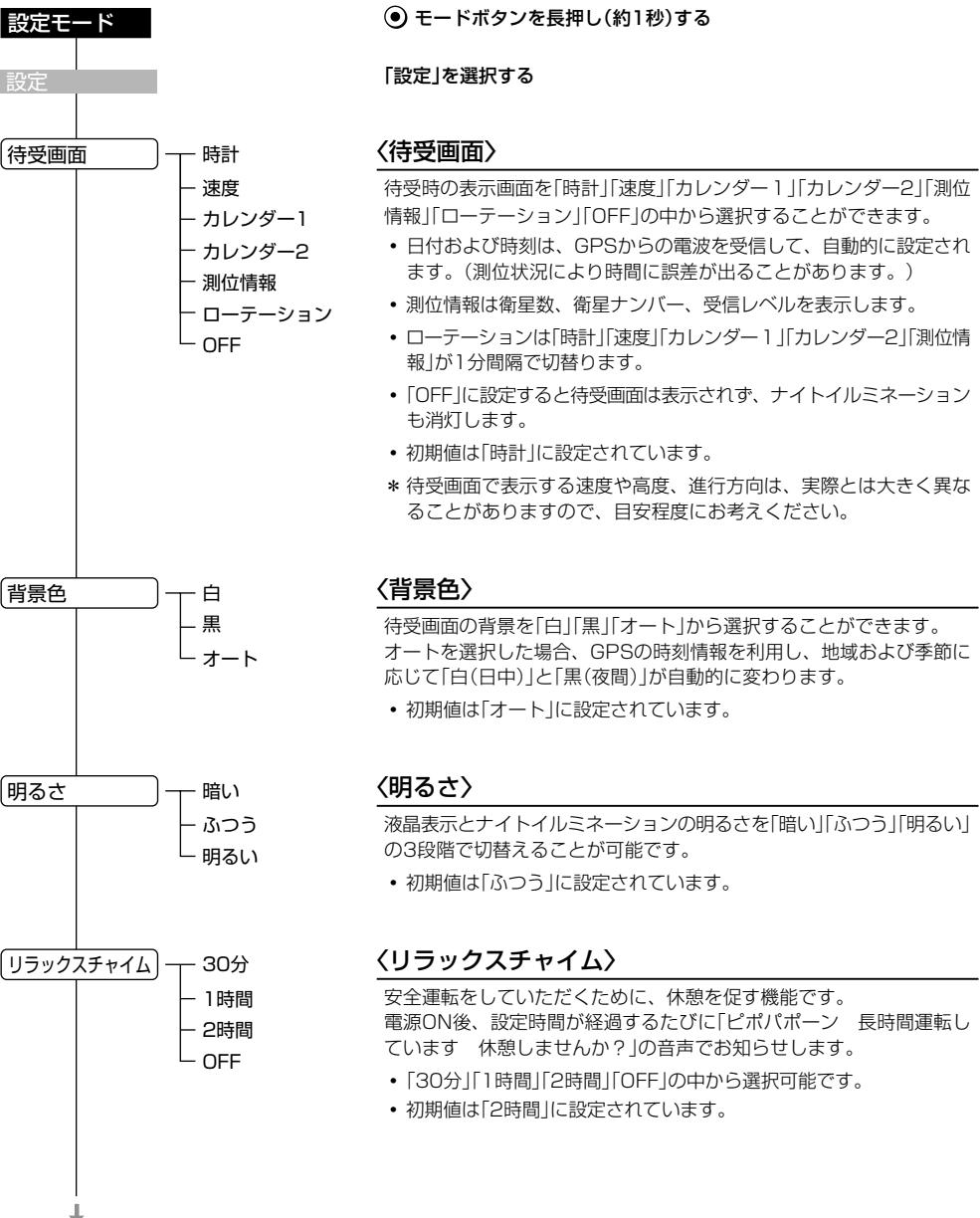
- レーダースコープⅡ画面でフォーカスターゲット以外のターゲットのアイコン表示を切替えることができます。
- 初期値は「OFF」に設定されています。

＊詳しい操作方法は「各種設定のしかた」(☛ 37ページ)をご覧ください。

設定モード

⦿ モードボタンを長押し(約1秒)する

設定

「設定」を選択する

待受画面 ─ 時計 / 速度 / カレンダー1 / カレンダー2 / 測位情報 / ローテーション / OFF

〈待受画面〉

待受時の表示画面を「時計」「速度」「カレンダー1」「カレンダー2」「測位情報」「ローテーション」「OFF」の中から選択することができます。

- 日付および時刻は、GPSからの電波を受信して、自動的に設定されます。(測位状況により時間に誤差が出ることがあります。)
- 測位情報は衛星数、衛星ナンバー、受信レベルを表示します。
- ローテーションは「時計」「速度」「カレンダー1」「カレンダー2」「測位情報」が1分間隔で切替ります。
- 「OFF」に設定すると待受画面は表示されず、ナイトイルミネーションも消灯します。
- 初期値は「時計」に設定されています。

＊ 待受画面で表示する速度や高度、進行方向は、実際とは大きく異なることがありますので、目安程度にお考えください。

背景色 ─ 白 / 黒 / オート

〈背景色〉

待受画面の背景を「白」「黒」「オート」から選択することができます。
オートを選択した場合、GPSの時刻情報を利用し、地域および季節に応じて「白(日中)」と「黒(夜間)」が自動的に変わります。

- 初期値は「オート」に設定されています。

明るさ ─ 暗い / ふつう / 明るい

〈明るさ〉

液晶表示とナイトイルミネーションの明るさを「暗い」「ふつう」「明るい」の3段階で切替えることが可能です。

- 初期値は「ふつう」に設定されています。

リラックスチャイム ─ 30分 / 1時間 / 2時間 / OFF

〈リラックスチャイム〉

安全運転をしていただくために、休憩を促す機能です。
電源ON後、設定時間が経過するたびに「ピポパポーン　長時間運転しています　休憩しませんか？」の音声でお知らせします。

- 「30分」「1時間」「2時間」「OFF」の中から選択可能です。
- 初期値は「2時間」に設定されています。

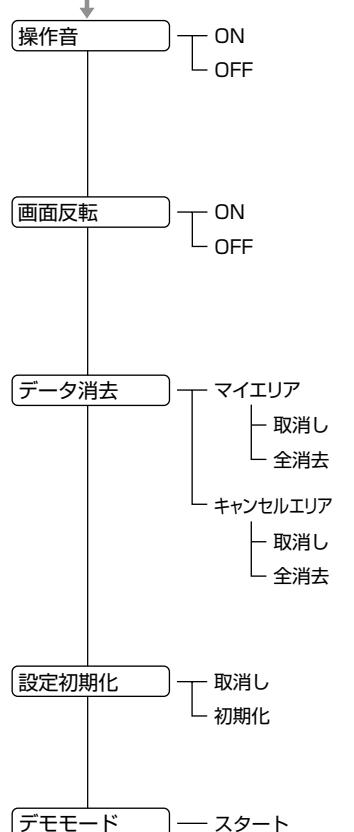
使いかた／設定編

操作音 ─ ON / OFF

画面反転 ─ ON / OFF

データ消去 ─ マイエリア（取消し / 全消去）／ キャンセルエリア（取消し / 全消去）

設定初期化 ─ 取消し / 初期化

デモモード ─ スタート

〈操作音〉

リモコン操作時の確認音を「ON」か「OFF」に設定可能です。

- 「OFF」に設定するとリモコン操作時の確認音が出ません。
- 初期値は「ON」に設定されています。

〈画面反転〉

液晶表示画面の上下を逆転させることが可能です。

- 「ON」に設定すると画面が逆転します。
- 初期値は「OFF」に設定されています。

〈データ消去〉

「マイエリア」「キャンセルエリア（インテリジェントキャンセル・マイキャンセル）」の登録データをすべて消去することが可能です。

- 消去したい「マイエリア」または「キャンセルエリア」選択後、「全消去」を選択すると選択エリアの全データが消去されます。
- いったん消去すると、元に戻せませんのでご注意ください。
- この操作による本機に登録されているオービス等のGPSデータが消去されることはありません。

〈設定初期化〉

「初期化」を選択・設定するとお買い上げ時の設定状態にリセットします。

〈デモモード〉

レーダー受信やGPS警報などの音声やイラスト表示を実演できます。

- スタートを選択するとデモモードが始まります。
- デモモード中にリモコン操作するとデモモードは終了します。

ity.クラブ
年会費プランⅡ
GPSデータ更新+地図閲覧
［SDカード・ダイレクト方式］

年会費 ¥5,250（税込） **入会金** ¥2,100（税込）

パソコンやFOMAで、いつでも「オービス」「コンテンツ」のデータ更新可能。
更新のためにレーダー探知機を預けずに済むので、毎日お使いの方にも安心です。
※FOMAは、NTT DoCoMoの携帯電話です。

GPSデータを更新しよう！

ity.クラブの専用サイトにアクセスし、GPSデータをダウンロード、SDカードに保存してレーダー探知機に転送。

●更新できるGPSデータは・・・

データ名称	データの内容
オービスデータ	ループコイル、LHシステム、新Hシステム、レーダー式オービス、トンネル出口ターゲット、Nシステム、交通監視システム、オービスカメラ位置、高速道オービス制限速度、検問エリア、取締りエリア
コンテンツデータ①	警察署、交差点監視ポイント、事故多発エリア、道の駅、信号無視抑止システム、サービスエリア、パーキングエリア、ハイウェイオアシス、ハイウェイラジオ受信エリア
コンテンツデータ②	高速道制限速度切替りポイント
コンテンツデータ③	駐禁監視エリア（最重点地域、重点地域）、駐車場（駐禁最重点エリア内）

使用できるSDカード

●使用できるSDカードは、次の3種類です。

microSDカード

miniSDカード

SDカード

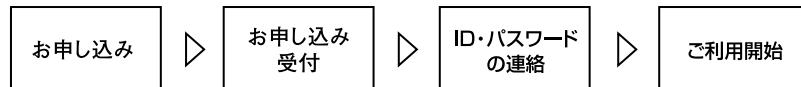
- SDロゴは、登録商標です。
- miniSD™は、SDアソシエーションの商標です。
- microSD™は、SDアソシエーションの商標です。
- miniSDカード、microSDカードをご使用になる場合は、SDカードアダプターが必要となります。
- 容量は、2GB以下のものをご使用ください。

※SDカードは、本機専用でご使用ください。

Apply Now! 早速申し込もう!

Application お申し込み方法

■ **パソコンで　http://yupiteru.co.jp/ityclub/index.html**
■ **FOMAで　http://www.yupiteru.co.jp/i/**
に接続して、手順にしたがってお申し込みしてください。

お申し込み ▷ お申し込み受付 ▷ ID・パスワードの連絡 ▷ ご利用開始

Payment お支払い方法

■ **クレジットカード**
取り扱いカード：JCB、MASTER、UFJ、VISA、NICOS、AMEX
※メールにてのご案内となります。
※お客様にはメールの案内に従ってお支払いをしていただきます。

■ **コンビニエンスストア**
利用可能なコンビニ：セブンイレブン、サークルKサンクス、ローソン、ファミリーマート、セイコーマート
※メールにてのご案内となります。

■ **銀行振込（ネットバンク以外）**
※振込手数料はお客様のご負担になります。
※お支払いにつきましてはお申し込み確認後、メールにてご案内を差し上げます。

■ **ネットバンク**
ご利用可能なネットバンク：ジャパンネット銀行、イーバンク銀行、みずほ銀行、三菱東京UFJダイレクト
※メールにてのご案内となります。
※振込手数料はお客様のご負担になります。

Price 料金

ダウンロードコース　**年会費プランⅡ（SDカードダイレクト方式）**

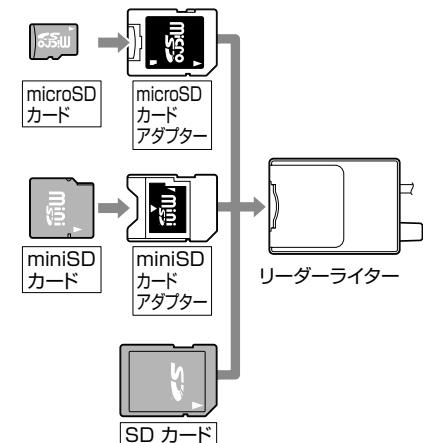
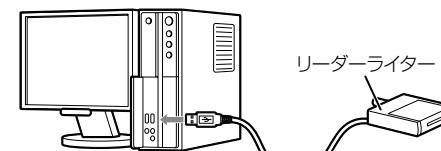
初年度　入会金 **2,100**円（税込）＋ 年会費 **5,250**円（税込）合計 **7,350**円（税込）
2年目以降　年会費 **5,250**円（税込）

ユピテル工業株式会社

ity.クラブ年会費プランⅡ申込み問い合わせ
ユピテル工業株式会社 ity.クラブ窓口
受付時間 10:00～18:00月曜日～金曜日
（祝祭日、年末年始等、当社指定期間を除く）
TEL.054-283-5792
e-mail:ity@yupiteru.co.jp

ity.クラブホームページアドレス
http://yupiteru.co.jp/ityclub/index.html
ユピテル工業株式会社ホームページアドレス
http://www.yupiteru.co.jp/

パソコンでダウンロードする場合

●準備する
- インターネットが利用できる環境のパソコン。
- 市販のＳＤカード/ｍｉｎｉＳＤカード/microSDカードのいずれかのメモリーカード(以降SDカード)で、容量が2GB以下のもの。
  ※miniSDカードか、microSDカード使用の場合は、SDカードアダプターが必要となります。
- 市販のSDカードリーダーライター。
  ※SDカードを直接接続できるパソコンの場合は、必要ありません。

●パソコンとSDカードを接続する。
① SDカードリーダーライターをパソコンに接続する。
※SDカードを直接接続できるパソコンの場合は、SDカードリーダーライターを接続する必要はありません。

② SDカードをSDカードリーダーライターに接続する。
※miniSDカードかmicroSDカード使用の場合は、SDカードアダプターに取り付けた後、パソコンかSDカードリーダーライターに接続してください。

●ダウンロードする
① ity.クラブの専用サイト(ｈｔｔｐ：//www.yupiteru-ity.com/pc/)にアクセスする。
② ID・パスワードを入力する。
※ID・パスワードはity.クラブ入会後に連絡されます。
③ ログインを選択する。
④ ご使用のレーダー探知機の機種名を選択する。
⑤ 更新データ(オービスデータやコンテンツデータ)を選択し、ダウンロードする。
- 更新データは、複数同時にダウンロードできません。それぞれ1回ごとに選択し、ダウンロードしてください。

⑥ 更新データをSDカードに保存する。
- ダウンロードしたオービスデータやコンテンツデータを、個別に保存する必要はありません。

FOMAでダウンロードする場合

●準備する

- FOMAで受信メールをminiSDカード/microSDカードに保存できる機種。
- 最新対応機種や詳細については、下記URLにアクセスして確認できます。
http://www.yupiteru.co.jp/ityclub/ity_dw05.html
- 市販のminiSDカード/microSDカードのいずれかのメモリーカードで、容量が2GB以下のもの。(SDカードアダプターが必要となります。)
※FOMAは、NTT DoCoMoの携帯電話です。

●ダウンロードする

① FOMAにminiSDカード/microSDカードを取り付ける。
※詳しくは、携帯電話の取扱説明書をご参照ください。

② miniSDカード/microSDカードをフォーマット(初期化)する。
- フォーマットのしかたは、携帯電話により異なります。
- 携帯電話の取扱説明書の【外部メモリーをフォーマットする】などをご参照ください。
※フォーマットは必ずご利用になる携帯電話で行ってください。
※パソコンなど他機器でフォーマットしたminiSDカード/microSDカードは正常に使用できない場合があります。
※フォーマットを行うと、miniSDカード/microSDカードの内容がすべて消去されますのでご注意ください。

③ インターネットでホームページ
http://www.yupiteru-ity.com/
に接続する。
- 「スーパーキャットGPSデータ・ダウンロード」の画面が表示されます。

※[http://]は自動的に挿入されます。
※このホームページ・アドレスを登録しておくと、次回から簡単な操作でホームページを表示できます。

- 接続のしかたは、携帯電話により異なります。
- 携帯電話の取扱説明書の【Internet】などをご参照ください。
- バーコードリーダー機能付きの携帯電話の場合、下のQRコードを読み取ると、ホームページを表示できます。
携帯電話の取扱説明書の【バーコードリーダー】などをご参照ください。

④ [ログインする]を選択する。

⑤ ユーザーID、パスワードを入力し、[ログイン]を選択する。
- 必ず半角数字で入力してください。
※ID・パスワードは ityクラブ入会後に連絡されます。

⑥ [データ・ダウンロード]を選択する

⑦ ご使用のレーダー探知機の機種名を選択する。

⑧ 更新データ(オービスデータやコンテンツデータ)を選択し、ダウンロードする。
- 更新データは、複数同時にダウンロードできません。それぞれ1回ごとに選択し、ダウンロードしてください。

⑨「メールを送信しました」と表示後、しばらくすると、携帯電話がメールを受信します。

- クラブに登録していないメールアドレスには、メールは届きません。
- ドメイン指定受信(迷惑メール対応)されているかたは、メールが届かないことがあります。指定受信「its21.co.jp」を追加してください。

<メールが3分割の場合>
・題名　1/23　datasend
　00011080_1
・題名　1/23　datasend
　00011080_2
・題名　1/23　datasend
　00011080_3
※更新データの容量によって、分割されるメールの数が違います。

⑩ 受信メールをminiSDカード/microSDカードにコピーする。(エクスポート)
<メールが3分割の場合>
・題名　1/23　datasend
　00011080_1
・題名　1/23　datasend
　00011080_2
・題名　1/23　datasend
　00011080_3
を、miniSDカード/microSDカードに1件ずつコピーしてください。
- コピーのしかたは、携帯電話により異なります。
- 携帯電話の取扱説明書の【外部メモリーにコピーする】などをご参照ください。
※受信メールは、必ず全数コピーしてください。また一括コピーすると、レーダーのデータ更新ができません。
※「オービスデータ」、「コンテンツデータ」の複数のデータは個別にコピーし、個別にレーダーのデータ更新を行ってください。

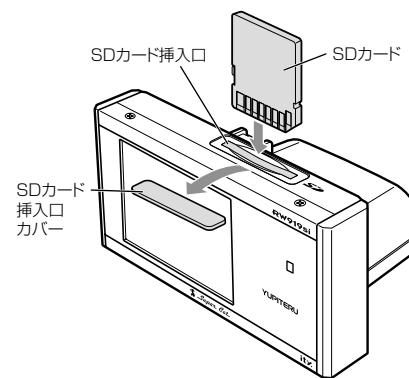
携帯電話の通信料はお客様のご負担となりますので、あらかじめご了承ください。

レーダー探知機のGPSデータを更新する

① レーダー探知機の電源を入れる。

② レーダー探知機にSDカードを接続し、データ更新する。

- レーダー探知機のSDカード挿入口カバーを外し、SDカードの端子を手前下側に向け、『カチッ』と音がするまで差し込んでください。
- 更新データを保存したSDカードをレーダー探知機に接続すると、『ピポッ』と音が鳴り、液晶表示が更新画面に変わり、更新を開始します。更新が終了すると、『転送が終了しました』と音声がでます。

※miniSDカードかmicroSDカード使用の場合は、SDカードアダプターに取り付け後、レーダー探知機に接続してください。

③ 更新終了後にSDカードを取り外す。

- 指で軽く押し込み、指を離すとSDカードが少し出てきますので、ゆっくりと引き抜いてください。
- SDカードは、必ず取り外してご使用ください。（接続したままでは、レーダー探知機を使用できません。）
- SDカードを取り外したあとは、ホコリなどが入らないようにSDカード挿入口カバーを取り付けてください。

※SDカードの接続や取り外しは、無理に差し込んだり引き抜かないでください。
※データ更新中は、絶対にSDカードを抜かないでください。
※SDカードを接続したままの状態や、半分挿入した状態でご使用にならないでください。
※SDカードを取り外したあとは、各SDカードの説明書の指示に従って大切に保管してください。

お預かり更新サービス（送料別・税込￥5,250）をご要望される場合は、最寄りの弊社営業所・サービス部にご相談ください。

機能／特徴

1. 携帯電話およびパソコンで利用

※通信料は有料ですのでお客様負担となります。
※インターネットを利用できる環境であること。

2. 地図検索機能が豊富

- 緯度／経度ダイレクト入力検索 度／分／秒を区別せず、連続して入力できます。
- 郵便番号検索
- 住所検索

3. 地図表示で周辺の駐車場を一覧表示

- 駐車場非表示ボタン付。

4. 「ここにいます！！」メール

- 自分の現在位置（地図）をメールで送信できます。

5. 周辺施設検索

- （株）昭文社提供の約１９０，０００件のMAPPLEデータから、欲しい情報だけを閲覧できます。
- 周辺範囲と大分類より表示される施設情報から、目的の施設を選択すると、地図上に目的のマークが表示されます。

6. 季節情報（パソコンのみ対応）

- 年間を通じて季節にあわせた特集を企画し、それぞれのシーズン前に新鮮な情報を提供します。

一部の携帯電話では、地図データを表示できない場合があります。

サービス利用方法

●ity.クラブ会員は、登録してIDを取得するだけで、通信料以外無料でサービスが受けられます。また、非会員の場合、年会費¥2,100（税込）のみでity.MAPに入会でき、何度でも閲覧できます。

●ity.MAPに入会すると、ity.クラブよりity.MAPのサービス利用時に必要な「ユーザーID」がメールで送られてきます。

ity.MAP会員の申込みについては、パソコン（http://www.yupiteru.co.jp/ityclub/index.html）でアクセスしていただくか、ity.クラブ（TEL.054-283-5792）までお問い合わせください。

受付時間　10：00～18：00　月曜日～金曜日（祝祭日、年末年始等、当社指定期間を除く）

つづく

操作方法

携帯電話専用サイト

http://www.yupiteru-itymap.com/i/

ログイン画面

[ity.MAP地図閲覧サービス]

ity.MAP会員のユーザIDを入力してください。

ユーザーID:

ログイン

(c)2005 YUPITERU Co., LTD.

【緯度･経度について】
レーダー探知機に緯度･経度を表示させることができます。

- 必ず、車を止めてから操作してください。
- ●ファンクションボタンを長押し（約1秒）する。
- •本体表示部に緯度（北緯）･経度（東経）が約1分間表示されます。
- •表示中は、移動しても緯度･経度表示は変わりません。
- •GPS非測位のときは、緯度･経度表示できません。
- •戻るときは、再度、ファンクションボタンを長押し（約1秒）してください。

地図検索画面

YUPITERU

地図表示したい場所の緯度と経度を入力してください。

緯度:

経度:

(入力例)
139°5′19″2″の場合
1390519.2 と入力してください。

検索

郵便番号検索

(入力例)
108-0023の場合
1080023 と入力してください。

検索

住所検索

北海道
検索したい都道府県を選択してください。

検索

メールで位置情報を受信した場合は、その内容をコピーし下のボックスにペースト(貼り付け)してください。

検索

©2006 YUPITERU CO., LTD

表示／編集画面

YUPITERU

緯度: 35° 38′ 13″
経度:139° 45′ 8″

東京都中央区銀座4丁目付近です。

1 ･･･現在位置
2 ～ 駐車場マーク(数字は近い順)

500[m]
提供: 昭文社

駐車場非表示

「ここにいます!!」メール

件名:
ここにいます!!メール
コメント:

送信先:

送信元:
ity@yupiteru.co.jp
※メールは上記のアドレスで送信されます。

送信

周辺地図表示画面

【駐車場表示】
デフォルトで周辺の駐車場マークが現在位置の近い順で表示。

このボタンを押すごとに、駐車場マークが表示／非表示します。

ここにいます!! メール画面

送信先の入力方法は、手入力以外に携帯電話の機能やメニューを使って電話帳に登録してあるメールアドレスを貼り付けることが出来ます。

㈱昭文社提供地図配信サービスにより送信先にメールで地図配信用URLが送信されます。相手方は受信メールのURLをクリックすると地図が配信されます。

他社コンテンツリンク
- e燃費
  最寄りのガソリンスタンドの価格を検索できます。
- ぐるなび
  現地周辺のグルメ情報を検索できます。

周辺施設検索画面

地図画面のスクロール操作画面

PC専用サイト　http://www.yupiteru-itymap.com/pc/

ログイン画面

表示画面

●緯度経度入力検索
地図表示したい場所の緯度と経度を入力して 表示 ボタンをクリックします。
（入力例）139°5′19.2秒の場合
1390519.2と入力する。

●住所／郵便番号検索

●駐車場表示
周辺の駐車場マークを表示/非表示できます。

●他社コンテンツリンク
●e燃費
最寄りのガソリンスタンドの価格を検索できます。
●ぐるなび
現在地周辺のグルメ情報を検索できます。

●「ここにいます!!」mail
表示地図を送り先の携帯電話やパソコンにメールで送ることができます。

●ユピテル新製品紹介バナー
クリックすると、ユピテルホームページの製品専用コーナーに移ります。

●季節特集
年間を通じて季節にあわせた特集を企画し、それぞれのシーズン前に新鮮な情報を提供する。
（特集内容）

＜特集内容＞
●春……花見名所
●夏……海水浴／キャンプ場／花火大会
●秋……紅葉名所／秋の味覚狩り
●冬……イルミネーション／初詣

●周辺施設検索
全国約190,000件
1. 周辺範囲（1km/3km/5km）を選択して検索項目をクリックします。
2. 検索施設を選択すると施設のマークが表示されます。

＜施設内容＞

施設	件数
●駅·インターチェンジ	約20,000件
●レジャー施設（寺社/スタジアム/競馬場等）	約 5,000件
●公共施設（官公署等）	約15,000件
●学校	約40,000件
●観光（見る）（文化施設/史跡等）	約10,000件
●レジャー（遊ぶ）（アミューズメント/遊園地/キャンプ場等）	約 8,000件
●グルメ（食べる）（レストラン/食堂/ラーメン屋/ソバ屋等）	約17,000件
●ホテル（泊まる）（ホテル/旅館/民宿等）	約13,000件
●温泉（日帰り入浴温泉）	約 5,000件
●イベント（カーニバル/祭り/催し物会場等）	約30,000件

＜ロードサイドデータ＞
●ロードサイド郊外店　約30,000件
ファミリーレストラン／ファーストフード／コンビニ/スーパー/ホームセンター/ドラッグストア 等

取締りのミニ知識

本機と、取締りの方法や種類をよくつかんで、上手にご使用ください。制限速度を守り、安全運転を心がけることが大切です。

スピード違反の取締り方法

大きく分けて3つの方法があります。

1．レーダー波を使って算出する方法（レーダー方式）

取締りレーダー波を対象の車に向けて発射し、その反射波の周波数変化（ドップラー効果）で速度を算出します。

※現在、スピード違反の取締りには、この方法が多く採用されています。この方法は、歴史も古く、種類、台数が多いことから、今後も取締りの主流であると思われます。

2．距離と時間で算出する方法（ループコイル式・LHシステム）

一定区間を通過するのにかかる時間から速度を算出します。
測定区間の始めと終わりに設置するセンサーには、赤外線や磁気スイッチなどが使われています。

※この方法は取締りレーダー波を発射しておりませんので、従来のレーダー受信機能では、検知できませんが、GPS測位機能により、警報することができます。

3．追走して測定する方法（追尾方式）

指針を固定できるスピードメーターを搭載している白バイやパトカーで、対象の車を追走して速度を測ります。

※本機は取締りレーダー波を発射しているものについては後方受信します。また、カーロケーターシステム搭載車の場合は、カーロケ帯受信機能により、警報することができます。

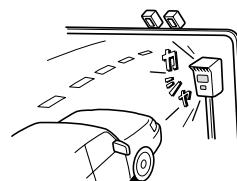
取締りレーダー波について

取締りレーダー波は、発射するときの角度や装置の種類によって性質が異なります。

定置式

人が測定装置を道路際に設置して行います。
取締りレーダー波は、直進性が強いため、発射角度が浅いほど、探知しやすくなります。

自動速度取締り機（オービスⅢ）

速度の測定と証拠写真の撮影を自動的に行います。

移動式

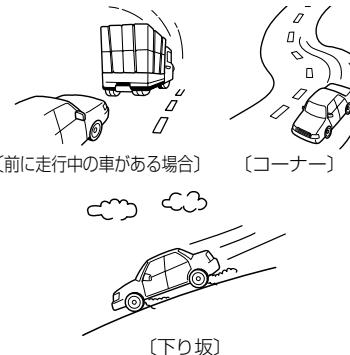
測定装置をパトカーに搭載して、移動しながら測定を行います。

取締りレーダー波を受信しにくい場合

取締りレーダー波の発射方法や周囲の環境、条件などにより、取締りレーダー波を受信しにくいことがあります。

● 前に走行している車（とくに大型車）がある場合や、コーナー、坂道では、電波が遮断され、探知距離が短くなることがあります。スピードの出やすい下り坂では、とくにご注意ください。

〔前に走行中の車がある場合〕　〔コーナー〕

〔下り坂〕

● 対象の車が近くに来るまで、取締りレーダー波を発射しない狙い撃ち的な取締りができるステルス型のスピード測定装置があります。

電波式の自動ドアや、信号機の近くに設置されている車輌通過計測機などは、取締りレーダー波と同じ電波を使用しているため、反応するのは避けられません。『いつも鳴るから』と安心せずに注意してください。

仕様

本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。あらかじめご了承ください。

電源電圧　：　DC 12V
（マイナスアース車専用）
消費電流　：　待機時：120mA以下
（UHF/VHF部 OFF時）
最大：310mA以下
受信方式　：　［GPS部］
16チャンネル/パラレル受信方式
［レーダー部］
スイープオシレーター式ダブルスーパーヘテロダイン方式
表示部　：　IPS液晶ディスプレイ
受信周波数　：　［GPS部］1.6GHz帯
［レーダー部］Xバンド/Kバンド
［UHF部］336～470MHz帯
［VHF部］154～163MHz帯

動作温度範囲：　－20℃～＋85℃
（GPS部：－20℃～＋80℃）
（UHF/VHF部：－10℃～＋60℃）

［本体］
外形寸法　：　91（W）×46（H）×58（D）mm
重量　：　122g

［リモコン］
外形寸法　：　34（W）×70（H）×16（D）mm
重量　：　19g（電池含む）

故障かな？と思ったら

修理をご依頼になる前に、もう1度次のことをご確認ください。それでも異常や故障と思われるときは、お買い上げの販売店、または弊社営業所・サービス部にご相談ください。

症　状	チェック項目
電源が入らない	• 電源スイッチがONになっていますか。 • シガープラグコードがはずれていませんか。 • シガーライターソケットの内部が汚れて、接触不良を起こしていませんか。シガープラグを2、3回左右にひねりながら差し込み直してください。 • シガープラグ内部のヒューズが切れていないか確認してください。切れている場合は、同じ容量(1A)の新しいヒューズと交換してください。
エンジンを止めて、イグニッションキーを抜いても電源が切れない	• シガーライターソケットの電源が、エンジンの始動/停止と連動して入/切しない車があります。このような車では、エンジンを止めても、シガーライターソケットに電源が供給されますので、シガープラグの電源スイッチで電源を切ってください。
反応しない レーダー警報しない	• 電源が入っていましたか。液晶表示を確認してください。 • 警報機能が正しく働きますか。テスト&ミュートボタンを押して確認してください。 • 取締りレーダー波が発射されていましたか。計測する瞬間だけ電波を発射するステルス型など、取締り準備中であるいは終了後などで、スピード測定装置から取締りレーダー波が発射されていないことがあります。(とくにオービスⅢではよくあります) • 取締りが「レーダー方式」で行われていましたか。 • マイキャンセル登録したエリアではありませんでしたか。 • インテリジェントキャンセルされていませんか。キャンセル中は液晶表示で表示します。 • AACシステムがONで、時速30km以下のときは警報しません。 • 「マナーモード」になっていませんか。▲アップボタンを押して解除してください。
GPS警報しない	• GPS測位していましたか。 • 新たに設置されたオービスなどのターゲットではありませんか。
取締りもしていないのに警報機能が働く	• 取締りレーダー波と同じ電波が他でも使用されています。それらの電波を受信すると警報機能が働くことがありますが、故障ではありませんので、ご了承ください。 ──取締りレーダー波と同じ電波を使用している主な機器── • 電波式の自動ドア、防犯センサー／信号機の近くに設置されている車輌通過計測機／NTTのマイクロウェーブ通信回線の一部／気象用レーダー、航空レーダーの一部／他のレーダー探知機の一部 • まれに他の無線機の影響を受けることがあります。その場合は取り付け位置を変えてみてください。
警報の途中で警報音が小さくなる	• レーダー波の受信が約30秒以上続くと、警報音が小さくなります。
ひんぱんに無線警報する	• 放送局や無線中継局、携帯電話の基地局などが近くにある場合、強い電波の影響や周囲の状況により、受信状態になることがあります。また、取り付けた車やカーナビの画面、カーオーディオなどから強い電波が放射している場合があります。
取締り現場なのに350.1MHzを受信しない	• 「取締無線」を「ON」に設定していましたか。 • 取締り現場での連絡が無線方式で行われていましたか。連絡には350.1MHzの電波を使った無線方式の他に、有線方式の場合もあります。
Nシステム告知しない	• 「Nシステム」の設定は「ON」になっていましたか。 • GPS測位していましたか。 • 新設のNシステムなどで、未登録の場合は、告知されません。
誤警報がキャンセルされない	• 「Ｉキャンセル」の設定は「ON」になっていましたか。 • GPS測位していましたか。 • Hシステムやレーダー式オービスが近くにありませんでしたか。 • 取締りエリア、またはマイ・エリア登録したエリアではありませんか。
リモコンで操作できない	• リモコンの電池が消耗していませんか。新しい電池と交換してください。 • リモコンの赤外線が遮られていませんか。 • 本体の赤外線受光部に太陽光が直接入射していると、操作距離が短くなることがあります。
何も表示しない	• 「マナーモード」になっていませんか。▲アップボタンを押して解除してください。

アフターサービスについて

●保証書(裏表紙参照)

保証書は、必ず「販売店・お買い上げ年月日」をご確認のうえ、保証内容をよくお読みになって、大切に保管してください。

●保証期間

お買い上げの日から1年間です。

●対象部分

機器本体(電池等の消耗部品を除く)

●修理をご依頼されるとき

「故障かな？と思ったら」で確認しても、なお異常があると思われるときは、使用車名(車種)、機種名(品番)、氏名、住所、電話番号、購入年月日、保証書の有無と故障状況をご連絡ください。

※修理期間中における貸し出し用レーダー探知機は、ご用意できませんので、あらかじめご了承ください。

○保証期間中のとき

保証書裏面の「故障内容記入欄」にご記入いただき、お買い上げの販売店まで、保証書とともに、機器本体をご持参ください。保証書の内容にしたがって修理いたします。

○保証期間が過ぎているとき

まず、お買い上げの販売店にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理いたします。

●GPSデータの更新について

本機にはあらかじめオービスデータ・コンテンツデータが登録されています。
最新データへの更新をご要望される場合、itx.クラブ年会費プランⅡ(☛ 57ページ)をご覧ください。会員になるとパソコンやFOMAを利用してGPSデータを更新できるサービスが受けられます。
また、お預かり更新サービス(送料別・税込¥5,250)をご要望される場合、最寄りの弊社営業所・サービス部にご相談ください。

ユピテルご相談窓口一覧

お問い合わせの際は、製品の機種名をご確認のうえ、使用状況もいっしょにご相談ください。

取付、取扱方法に関するお問い合わせ

受付時間　10：00～18：00　月曜日～金曜日(祝祭日、年末年始等、当社指定期間を除く)

お客様ご相談センター　　TEL. (0564)45-5599

取扱方法、修理依頼、販売店の紹介に関するお問い合わせ

受付時間　9：00～17：30　月曜日～金曜日(祝祭日、年末年始等、当社指定期間を除く)

地　　区	名称・電話番号・所在地
北海道	札幌営業所・サービス部　TEL. (011)618-7071 〒060-0008　北海道札幌市中央区北8条西18丁目35-100 エアリービル1F
青森・岩手・宮城・秋田・山形・福島	仙台営業所・サービス部　TEL. (022)284-2501 〒984-0015　宮城県仙台市若林区卸町4-8-6 第2喜和ビル1F
栃木・群馬・茨城・埼玉・千葉・東京・神奈川・山梨・新潟・静岡	東京営業所・サービス部　TEL. (03)3769-2525 〒108-0023　東京都港区芝浦4-12-33 芝浦新本ビル3F
岐阜・愛知・三重・富山・石川・長野・福井	名古屋営業所・サービス部　TEL. (052)769-1601 〒465-0092　愛知県名古屋市名東区社台3-181
滋賀・京都・大阪・兵庫・奈良・和歌山・徳島・香川・愛媛・高知	大阪営業所・サービス部　TEL. (06)6386-2555 〒564-0051　大阪府吹田市豊津町53-10
鳥取・島根・岡山・広島・山口	広島営業所・サービス部　TEL. (082)230-1711 〒731-0135　広島県広島市安佐南区長束1丁目34-22-102
福岡・佐賀・長崎・熊本・大分・宮崎・鹿児島・沖縄	福岡営業所・サービス部　TEL. (092)552-5351 〒815-0032　福岡県福岡市南区塩原3-2-19

● 上記窓口の名称、電話番号、所在地は、都合により変更することがありますのでご了承ください。
● 電話をおかけになる際は、市外番号などをお確かめのうえ、おかけ間違いのないようご注意ください。